



環境経営レポート

令和2年4月1日～令和3年3月31日

皆様の住み良い環境を応援致します！



グリーンセンター花泉 有限会社

リサイクルプラザ 夢工房

エコアクション21へようこそ！

令和3年 11月 作成



人と地球のために小さな会社が 今しなければならないこと

クリーンセンター花泉有限会社はクリーンな会社作りを念頭に、常に皆様のニーズを考え、衛生的・迅速・信頼をモットーに住み良い社会作りが出来るようにと業務を行ってまいりました。

そのなかで私は思うのです。人間社会はわずか100年の間に機械文明が全盛となり、限りある資源を無駄に使い大量生産・大量消費の時代を築き、繁栄を謳歌してきました。

その結果、自ら生きる地球の環境を自らの手で汚してきているのです。人は、物を大切に作る心を忘れてしまっているのです。

青い空、明るい太陽、汚れなき水や空気、あらゆる生物、与えられた美しい自然に感謝し、人と地球が共に生きる道を探し続ける事が私たちの選ぶ道だったのではないのでしょうか。

そして、人と地球のために今しなければならないことがある。自ら汚してきた地球を、子供たちが引き継ぐ次の世代に少しでも美しいあるがままの形でこの星を残して生きたいと・・・花と泉の町からそんな想いが弊社の心の中に一人一人宿り、小さな力でも自ら成しえることから出発しようとりサイクルプラザ夢工房が誕生致しました。

取締役会長 佐藤 謙吾

会長挨拶	
目次	1
会社概要	2
組織沿革	3
環境方針、環境行動指針	4
組織図	5
実施体制における役割と責任範囲	6
令和2年度の環境負荷削減目標・活動結果	7
令和2年度の環境活動実績	8
各環境活動の取組・結果の評価	9～12
令和3年度環境負荷削減目標	13
令和3年度環境への取組み	13
中期計画	14～16
代表者による評価及び見直し結果	17
生物多様性の保全	18
その他・環境保全活動	19
地域社会への貢献	20
火災・避難訓練、消火訓練、緊急時災害訓練	21
リサイクルフロー図	22
マテリアルバランス	23
令和2年度産業廃棄物マテリアルバランス	24
炭酸ガス排出量詳細	25
受託した一般廃棄物の処理量	26
受託した一般廃棄物の処理量(自社分)	27
受託した産業廃棄物の処理量	28
受託した建設工事廃棄物の処理量	29
法令の遵守	30
産業廃棄物許可一覧	31～32
許可証・保管容量	33
許可・資格・免許一覧表	34
機械一覧	35
車両一覧	36



花泉本社



江刺営業所

クリーンセンター花泉有限会社概要

- 事業者名及び代表者名
クリーンセンター花泉有限会社 代表取締役 佐藤 由佳
- 所在地
本社：岩手県一関市花泉町日形字日形山2番地1
江刺営業所：岩手県奥州市江刺玉里柳沢70
藤沢ヤード：岩手県一関市藤沢町増沢字立石79番地1
- 環境管理責任者
藤谷 実 連絡先 TEL 0191-82-5393 ・FAX 0191-82-5391
E-mail kurinhanaizumi@k7.dion.ne.jp ホームページ <http://www.kurinhanaizumi.com/>
- 基準適合産業廃棄物処理業者 認定証 (産廃情報ネットURL<http://www.sanpainet.or.jp/>で情報開示中！)
有効期間 令和3年6月26日～令和6年6月25日
認定の区分 収集運搬 ★★★★★ 中間処理 ★★★★★
- エコアクション21 認証・登録証
認証・登録日 平成18年12月18日
更新・登録日 令和2年12月18日
有効期限 令和4年12月17日
- いわて地球環境にやさしい事業所 認定書 ★★★★★
更新・登録日 令和2年1月31日
有効期間 令和5年1月30日
- 環境活動レポート部門 優秀賞
財団法人地球・人間環境フォーラム 第11回、第12回 環境コミュニケーション大賞
- 地方優良事業所表彰
社団法人 全国廃棄物連合会表彰 平成20年6月13日
- 事業内容
産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分量・一般廃棄物収集運搬業・一般廃棄物処分量
一般廃棄物処分量・浄化槽清掃業・浄化槽保守点検業・一般建設業・清掃業・古物商
土質改良業・汚染土壌の無害化処理業 (※現場内処理に限る) ・太陽光発電及び売電業
- 事業規模 (令和3年4月1日現在)

設立 平成 6年 4月 28日 資本金 16,400,000円 会社人員 71人

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
売上高	123,162万	177,267万	97,988万	88,532万	92,070万
産業廃棄物 収集運搬業	19.3%	13.2%	22.0%	19.9%	24.8%
産業廃棄物 処分量	66.8%	75.1%	56.7%	54.4%	55.8%
建設業	7.7%	6.8%	10.5%	7.1%	5.5%
その他	6.2%	4.9%	10.8%	18.6%	13.9%

本社：敷地面積 32,607.00 m² ・建物床面積 2,497.21 m² ・事務所 797.04 m²
 固化処理 779.75 m² 破碎処理 525.69 m² バイオ棟倉庫 274.73 m² 洗車場 120.00 m²
 江刺営業所：敷地面積 183,600.00 m² ・建物床面積 324.56 m²
 事務所 324.56 m² (1階 158.73 m²、2階 155.83 m²)
 藤沢ヤード：敷地面積 19,029.00 m²

組 織 沿 革

平成 6年 4月	クリーンセンター花泉有限会社設立。資本金300万円
平成 6年 6月	一般廃棄物収集運搬業の許可（し尿汲取り浄化槽維持管理・清掃業務）
平成 7年 9月	岩手県産業廃棄物収集運搬業許可
平成 8年 5月	宮城県産業廃棄物収集運搬業許可
平成12年11月	岩手県西磐井郡花泉町日形字日形山2番地1に移転
平成14年 1月	宮城県産業廃棄物処分業許可（移動式固化）
平成14年11月	岩手県産業廃棄物処分業許可（移動式固化）・盛岡市産業廃棄物処分業許可（移動式固化）
平成15年 4月	岩手県産業廃棄物処分業許可（移動式破碎施設による破碎処理）
平成16年 9月	岩手県産業廃棄物処分業許可（固化処理）
平成17年 3月	岩手県産業廃棄物処分業許可（破碎処理）
平成17年 4月	汚泥固化処理施設及び破碎処理施設「リサイクルプラザ夢工房」が本格稼働
平成17年 9月	市町村合併の為、岩手県一関市花泉町日形字日形山2番地1に住所変更
平成18年 4月	一般廃棄物処分業（圧縮梱包）の許可
平成18年10月	いわて地球環境にやさしい事業所認定 ★★
平成18年12月	エコアクション21認証
平成19年 6月	基準適合産業廃棄物処理業者認定証 収集運搬業 ★★★ 処分業 ★★★
平成20年 3月	環境コミュニケーション大賞「環境活動レポート部門」優秀賞受賞
平成20年 6月	社団法人 全国産業廃棄物連合会 地方優良事業所表彰
平成20年11月	いわて地球環境にやさしい事業所認定 ★★☆☆
平成21年 3月	環境コミュニケーション大賞「環境活動レポート部門」優秀賞受賞
平成22年 3月	資本金600万円増資
平成23年 6月	秋田県産業廃棄物収集運搬業許可
平成23年10月	岩手県産業廃棄物収集運搬業許可 積替え保管（石綿含有産業廃棄物・がれき類・廃油） 岩手県産業廃棄物処分業許可（圧縮梱包施設）
平成24年 3月	資本金630万円増資
平成24年10月	宮城県産業廃棄物処分業許可（移動式造粒固化）
平成25年 3月	資本金1,000万円増資
平成26年 2月	資本金1,040万円増資
平成27年 5月	岩手県産業廃棄物処分業許可（造粒固化施設 1施設）
平成27年 9月	岩手県産業廃棄物収集運搬業許可 優良認定・一般建設業許可
平成27年10月	岩手県産業廃棄物処分業許可（破碎処理施設 2施設） 岩手県産業廃棄物処分業許可 破碎処理（がれき類の中間処理）
平成28年 5月	宮城県産業廃棄物収集運搬業許可 優良認定
平成28年 6月	秋田県産業廃棄物収集運搬業許可 優良認定
平成28年 9月	一般建設業（解体工事業）許可
平成29年 3月	宮城県産業廃棄物処分業許可 優良認定 岩手県再生資源利用製品認定（ユニ・ソイル、流動化処理土）
平成29年 5月	岩手県産業廃棄物処分業許可（移動式造粒固化施設 1施設） 既存の中間処理施設（造粒固化処理施設Ⅰ）に付帯設備追加
平成29年 8月	青森県産業廃棄物収集運搬業許可
平成29年 9月	山形県産業廃棄物収集運搬業許可
平成29年11月	岩手県産業廃棄物処分業許可 優良認定 盛岡市産業廃棄物処分業許可 優良認定 福島県産業廃棄物収集運搬業許可
平成30年12月	北海道産業廃棄物収集運搬業許可
平成31年 4月	岩手県奥州市江刺玉里柳沢70に江刺営業所新設・「リサイクルプラザ玉里」本格稼働
令和 1年 9月	資本金1,640万円増資
令和 2年 3月	岩手県奥州市江刺玉里柳沢69-1にて太陽光発電を開始
令和 3年 1月	花泉本社にて太陽光発電を開始 岩手県産業廃棄物処分業許可（移動式破碎処理施設 1施設、移動式造粒固化処理施設 2施設）
令和 3年 4月	代表取締役 佐藤 由佳 就任

環 境 方 針

クリーンセンター花泉有限会社は、社員一丸となり『衛生的・迅速・信頼』をモットーに、地域社会の環境保全に寄与し、より美しい自然環境を次世代に引き継ぐため継続的な改善を行います。

環 境 行 動 指 針

1. 受託した廃棄物及び建設副産物の徹底分別を行い、リデュース(減量化)・リユース(再利用)・リサイクル(再資源化)率の向上に努めます。
2. 全従業員に環境教育を実施し、エコドライブ・省エネ・排ガスの抑制に取り組みます。
3. 騒音・振動・臭気・生活排水を軽減し、周辺環境に配慮します。
4. 事業活動に関連する法規は、確実に遵守する事を誓約いたします。

令和2年12月10日 改版3発行

クリーンセンター花泉有限会社

代表取締役

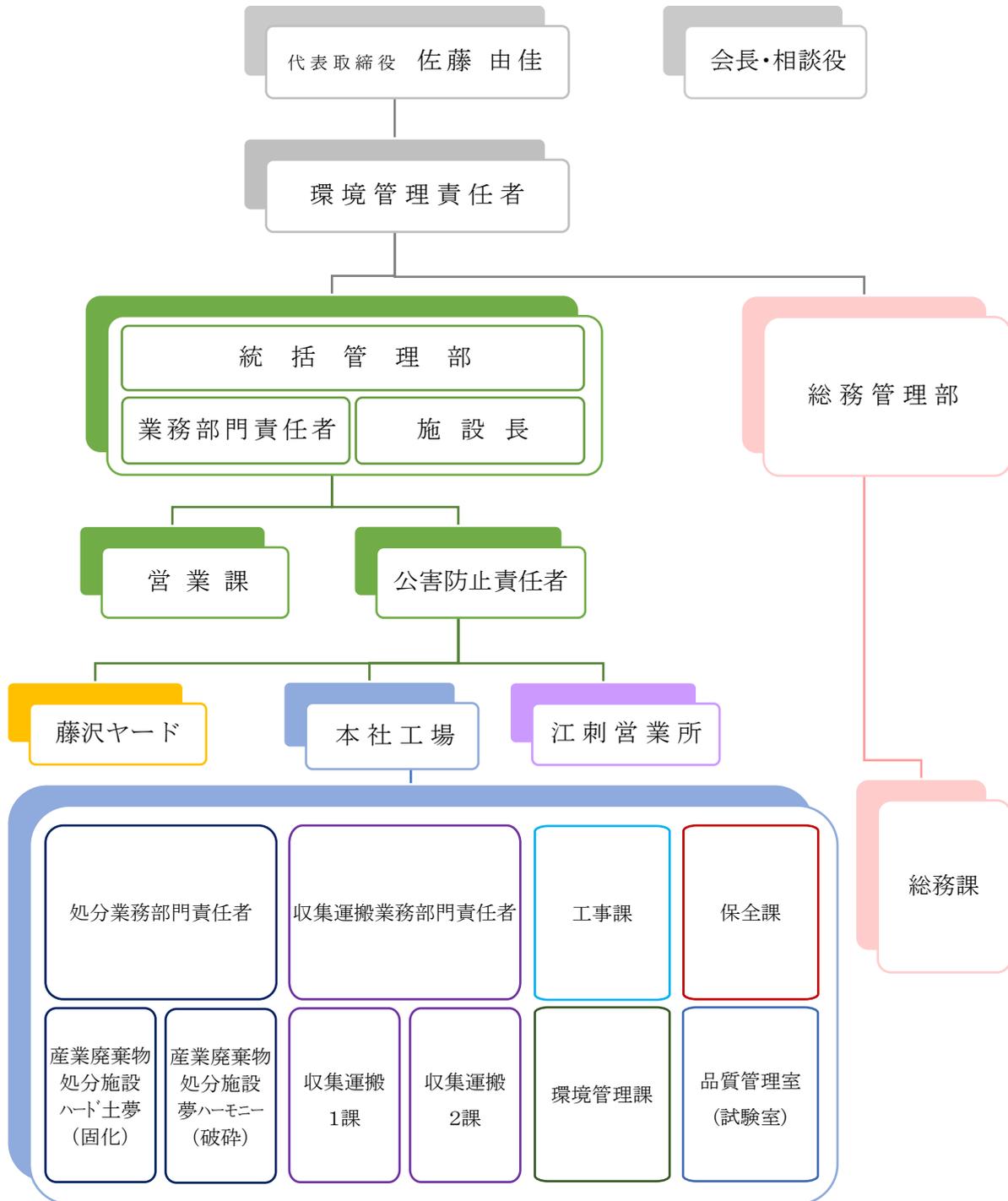


佐藤



実施体制

令和 3年 4月 1日 現在



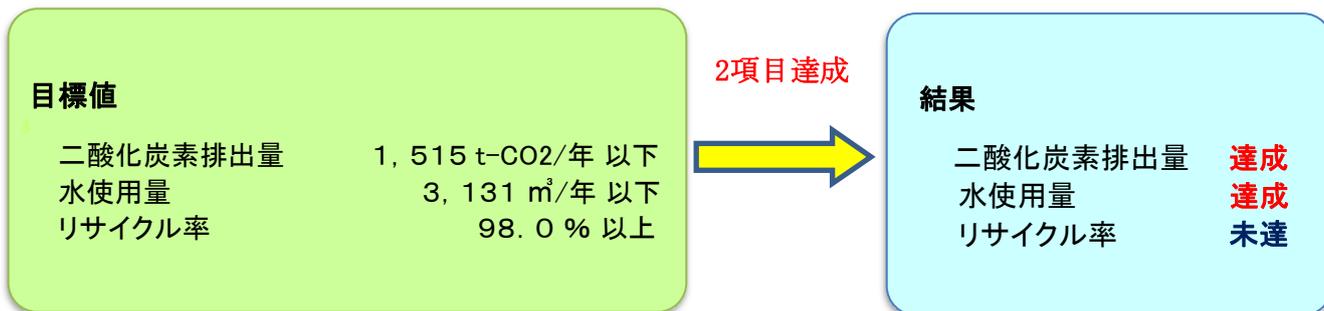
活動の対象範囲は全組織・全活動・全従業員を対象としている。

エコアクション21の実施体制における役割と責任範囲

令和 3 年 4 月 1 日 現在

役 割	責 任 と 権 利	
代 表 者	環境管理責任者を任命し、環境管理責任者から報告を受け全体の見直しを行う。 取り組みに対する資源を用意する。 環境方針の策定、見直し及び従業員への周知を行う。	
環境管理責任者	代表者に代わって環境管理システムを構築し、継続的に運用する。 関連法規の把握をし、代表者に情報を報告する。	
総務管理 管理責任者	代表者に代わって会社全体の流れを把握し、総括的な業務と事務部門の調和を取り、環境管理システムがスムーズに推進する様に取り計らう。	
総務 管理 部	総務課 ガスと紙の使用量を削減し、事務所から出る廃棄物の発生そのものを抑える。 節水、節電を心掛け事務所の環境負荷を減らす。 環境保全教育に積極的に参加する。外部コミュニケーションの窓口。	
総括 管理 部	業務部門 責任者	環境管理システム運用の推進、環境活動計画を実施する。 運用管理、監視測定、記録管理をする。
	営業課	取引先や顧客に対して、弊社がエコアクション21に取り組んでいる事を説明し、環境保全に対し啓蒙活動や理解と協力を得る。
	施設長	環境管理システム運用の推進、環境活動計画を実施する。 運用管理、監視測定、記録管理をする。
	安全運 転 管 理 者	車両の安全運転を確保すると共に、エコドライブ推進の為に全ての管理業務をする。 従業員に教育・訓練などを行う。
公害防止責任者	受託廃棄物の徹底分別や、持込者に対して分別指導を行い、リサイクル率を高め、環境保全に努め適正処理を管理する。 騒音、振動、悪臭、水質汚濁の防止に努める。 公害発生防止の為に必要な体制を確立し、地域住民の意見を確認し解決に取り組む。	
防災責任者	防災計画を立案して、各施設毎の防災管理実行の中心となり、指導・教育・管理をし、従業員の意識の高揚を高める。	
処 分 業 務	部門責任者	処理施設における環境保全対策の実施と検証(節水・節電・重機等のエコドライブ)。 悪臭、騒音、振動等を防止する為の処置(日常的な場内確認と監視)。 リデュース・リユース・リサイクル率の向上を徹底する。 持込者に対する分別等の指導(環境保全対策)。
	部門	徹底した分別によりリサイクル率の向上を図る。節水、節電、燃料消費量を軽減し、環境負荷の軽減に取り組む。 環境保全教育に、積極的に参加する。 省エネや効率的なシステム構築の提案を行い、地域の環境保全運動に参加する。
収集運搬 業務	部門責任者	収集運搬に伴う環境負荷を低減させる為、運搬担当者へエコドライブの実施を指示し、環境に配慮した効率的な安全運搬システムの指導などをする。
	部門	エコドライブを継続的に実践し、効率的な運搬システムの提案や報告を行う。 顧客に対し廃棄物の分別方法を説明して環境保全に協力してもらう。 洗車等に於ける水の節約をし、環境教育を積極的に受ける。
工事課	工事全体での3R活動に積極的に取り組むことでゴミを減らし、環境への悪影響を極力減らすようにする。 また、建設工事に伴い発生する廃棄物について、廃棄物処理法の規定に基づき適正な処理を行い、廃棄物の発生抑制、再生利用などによる減量化と再生資材の活用を積極的に図る。	
藤沢ヤード	本社工場に準ずる。 環境管理システム運用の推進、環境活動計画を実施する。	
江刺営業所	運用管理、監視測定、記録管理をする。	

令和2年度の環境負荷削減目標及び活動結果



項目	単位	H29年 実績値	H30年 実績値	R1年 実績値	R2年			
					目標値	実績値	達成率	評価
二酸化炭素排出量	t-CO ₂ /年	1,557	1,341	1,433	1,515	1,492	101.5%	○
水使用量	m ³ /年	3,219	2,219	2,156	3,131	2,453	128%	○
受託廃棄物 リサイクル率	%	99.2%	95.2%	87.3%	98.0	95.7%	97.6%	×

[総 評]

令和2年度は、環境目標2項目達成、1項目未達となりました。

- ・二酸化炭素排出量は目標を達成することが出来ました。
 - ・電力消費量は、各部門ともに節電に努力した結果、本社の6部門中3部門が前年度よりも消費量を削減する事が出来ました。
 - ・令和3年1月には、花泉本社太陽光発電所が開設され、本格稼働に入りました。
 - ・燃料消費量は令和2年度も、低燃費・低公害車両への切り替えを行った結果、年間の使用量は519 keから512 keに削減ができ、目標を達成することができました。
 - ・水使用量は、従業員の増加がありましたが目標を達成する事が出来ました。
 - ・リサイクル率に関しては、令和2年度は95.7%と、前年度を上回りましたが、目標未達となりました。
- 建築物の解体に伴う、塩ビ類とがれき類の処分量の増加が主な原因になっています。

男女トイレ・改装工事



トイレを節水タイプに変更
 手洗い場蛇口を自動センサー付に改装
 全個室に「音姫」流水音発生装置を設置

花泉太陽光発電



発電能力
 夢工房(事務所) 11.00 kW
 夢ハーモニー(破砕施設) 16.50 kW

令和2年度の環境活動実績

項 目		平成29年	平成30年	令和1年	令和2年		
炭酸ガス	排出量総量 ^{※1}	t-CO ₂ /年	1,557	1,341	1,433	1,492	
	総売上当り排出量	t-CO ₂ /百万円	0.878	1.368	1.618	1.621	
電力	電力総量	kwh	58,414	53,243	57,708	-24,970	
	総売上当り電力総量	kwh/百万円	33	54	65	-27	
	購入電力総量	kwh	58,414	53,243	57,388	61,243	
	花泉本社購入電力総量	kwh	58,414	53,243	54,932	57,437	
	内訳	倉庫・ハイ棟・洗車場	kwh	26,709	27,180	29,735	29,064
		破砕・固化	kwh	14,915	11,587	11,850	13,633
		破砕・固化(低)	kwh	5,334	4,941	5,152	6,570
		事務所・ハイ棟・洗車場(低)	kwh	11,456	9,246	7,907	7,891
		流動化処理土工場(低)	kwh	-	49	8	48
		流動化処理土工場(従)	kwh	-	240	280	231
	江刺営業所購入電力総量	kwh	-	-	2,456	3,806	
	内訳	江刺営業所(事務所)	kwh	-	-	1,677	2,704
		江刺営業所(倉庫)	kwh	-	-	779	982
		江刺太陽光発電所	kwh	-	-	-	120
	太陽光発電量総量	kwh	-	-	320	86,213	
	内訳	花泉太陽光発電所	kwh	-	-	-	2,497
江刺太陽光発電所		kwh	-	-	320	83,716	
燃料	消費量総量 ^{※2}	ℓ	564,536	485,436	519,522	559,089	
	総売上当り消費量 ^{※2}	ℓ/百万円	318	495	587	607	
	内訳	軽油消費量	ℓ	574,938	494,284	527,959	568,413
		灯油消費量	ℓ	3,430	2,610	3,813	5,154
		ガソリン消費量	ℓ	3,835	3,789	4,140	3,093
LPガス消費量		m ³	64.7	47.3	34.6	29.3	
水	使用量総量	m ³	3,219	2,219	2,156	2,453	
	総売上当り使用量	m ³ /百万円	1.82	2.26	2.44	2.66	
受託廃棄物	リサイクル率	%	99.2	95.2	87.3	95.7	
	リサイクル量	t/年	100,664	45,615	16,700	17,710	
	総売上当りリサイクル量	t/百万円・年	56.8	46.6	18.9	19.2	

※1 電力の炭酸ガス排出量は平成30年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数より換算を行いました。

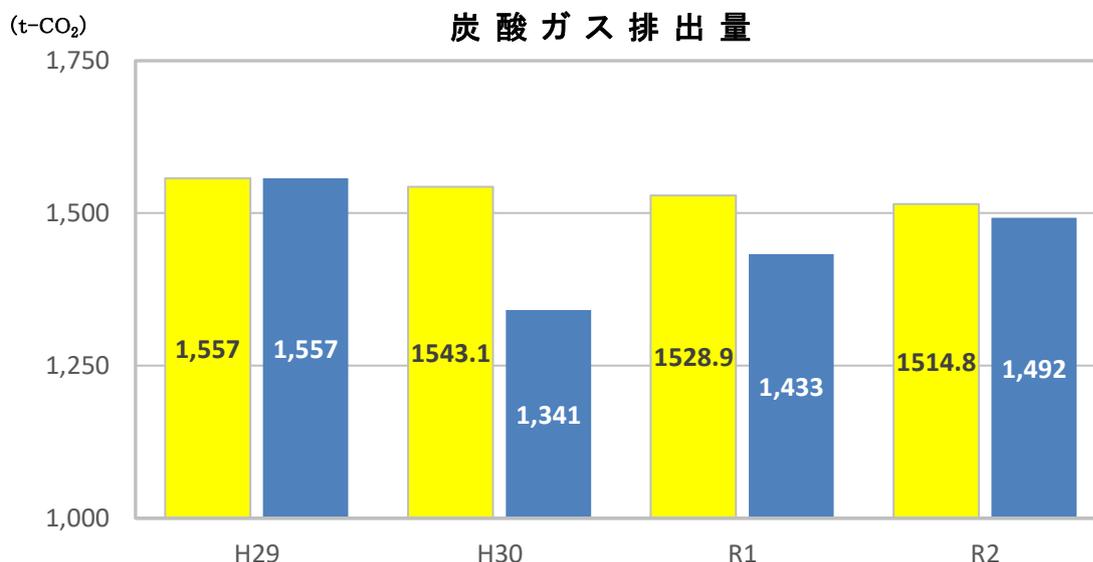
※2 燃料の消費量総量と総売上当り消費量は、省エネ法施行規則の別表第1より各燃料を原油換算して合計しました。

各環境活動の取組・結果の報告

(1) 炭酸ガス排出量

目 標

令和2年度目標 1,515 t-CO₂ ➡ 令和2年度結果 1,492 t-CO₂



※1 電力の炭酸ガス排出量は平成30年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数より換算を行った。

取組内容

電力

- ① 不使用の設備電源と照明の電源を切る、省電力製品へ切り替える。
- ② 窓に断熱フィルムを貼る。
- ③ 窓のブラインド操作を細かく行い温度調節をする。
- ④ エアコンの温度管理を徹底する。(室内温度 冷房28度、暖房20度)
- ⑤ 既存の蛍光灯用照明器具に対応したLED蛍光灯に随時切り替え中。
- ⑥ 花泉本社・太陽光発電システムの導入完了。稼働開始。(R3年1月～)

燃料

- ① 低燃費車両、重機の導入・入替えによる燃費の向上
- ② 適正な車両・重機を使い分け無駄な燃料消費を抑える。
- ③ 効率の良い運行ルートを選び、無駄のない運行をする。
- ④ アイドリングストップとエコドライブの実施。
- ⑤ 定期的な車両・重機整備の実施。
- ⑥ 重機、発電機、機械車両の不必要な使用を控える。



江刺太陽光発電所



花泉太陽光発電所

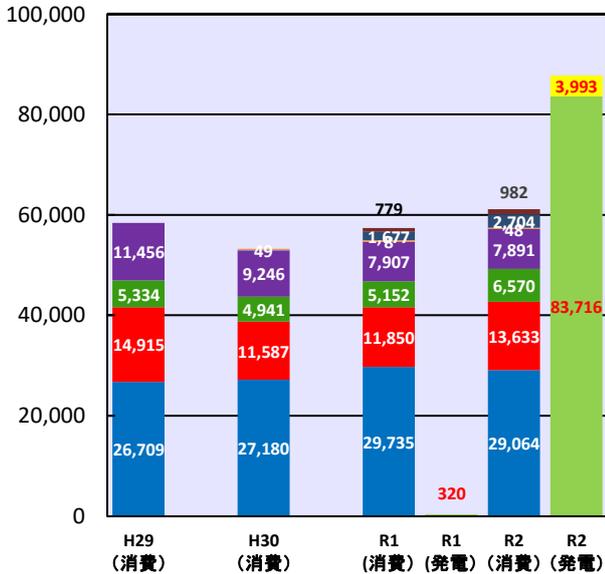
1) 電力消費量

- 江刺営業所 (従量電灯B 20A)
- 江刺営業所 (従量電灯B 50A)
- 流動化処理土工場 (低)
- 流動化処理土工場 (従)
- 倉庫・ハ材棟・洗車場 (低)
- 破碎・固化 (低)
- 破碎・固化
- 事務所・ハ材棟・洗車場
- 江刺太陽光発電所
- 花泉太陽光発電所

目標

令和2年度目標 56,821 (kwh/年)
 ↓
 令和2年度結果 -26,586 (kwh/年)

(kwh)



活動結果と評価

目標達成となりました。

令和2年度は、汚泥の処理量が前年度より約3,500 t 増加となり、破碎・固化施設と流動化処理土工場での電力消費量が前年度を上回りました。

電力力使用量としては、

- ① 江刺太陽光発電所本格稼働(令和2年3月～)
- ② 花泉本社太陽光発電所を設備、本格稼働(令和3年1月～)

により、太陽光による発電量が電力消費量を上回り、目標を達成することができました。

2) 燃料消費量 (軽油・ガソリン・灯油・LPガス)

目標

令和2年度目標 567,012 ℓ/年
 ↓
 令和2年度結果 513,822 ℓ/年
 (燃料消費量は、原油換算とした。)

- ガソリン消費量
- 灯油消費量
- 軽油消費量
- LPガス消費量 (ℓ)

(ℓ)



活動結果と評価

燃料消費総量は低公害車、低公害重機の導入により、目標を達成することができました。

(前年度より1.1%削減)

昨年度から、車両2台廃車、車両3台増車、重機1台追加となりました。

令和3年度以降も、積極的に低燃費の車両・重機の入替えを行い、目標達成に向けていきたいと思ひます。

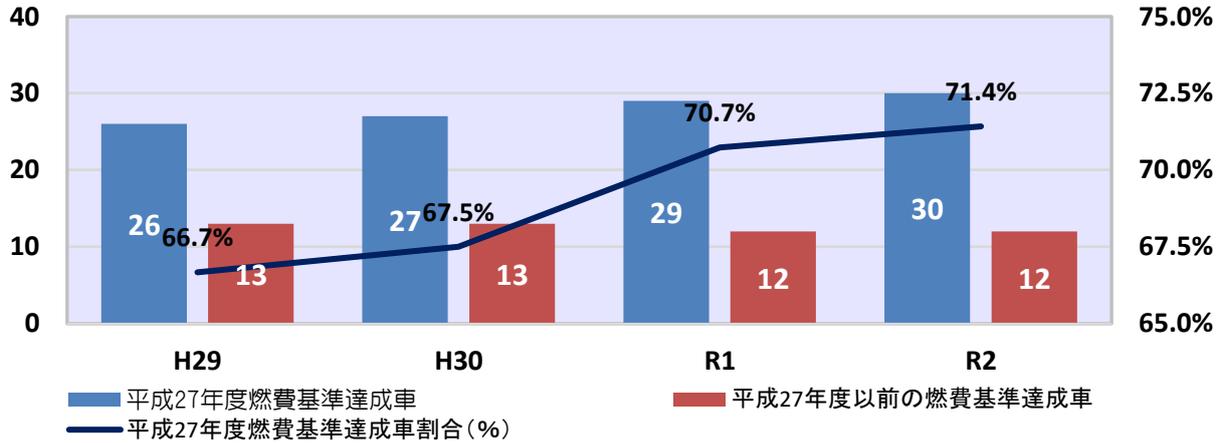
低公害車の導入状況

当社では、車両・重機の入替えと増車の際には、環境に配慮した購入を行っています。

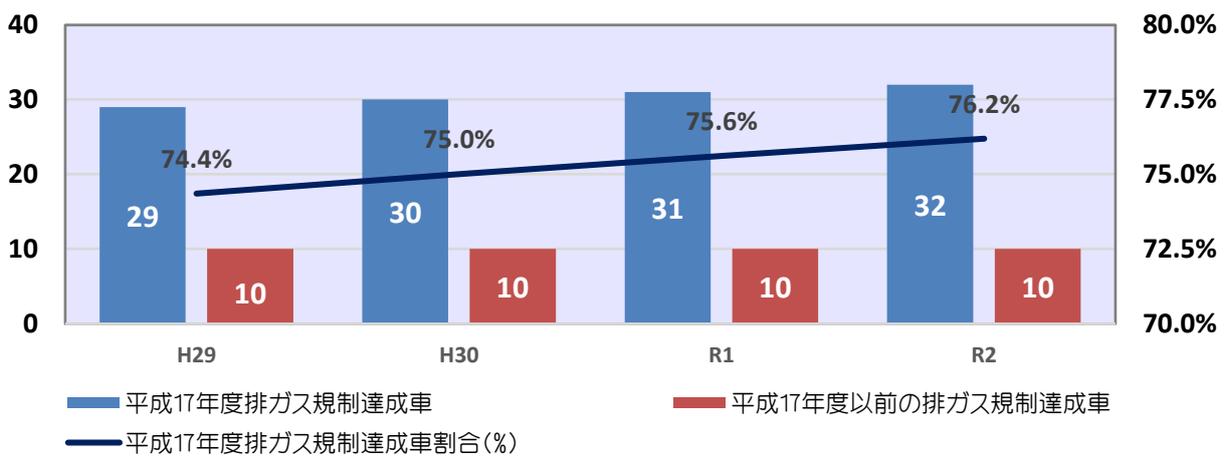
平成23年以降、車両保有台数は20台から42台に増車（210%）し、それに伴い低燃費車両と低公害車両の割合もそれぞれ、15%から71.4%、30%から76.2%と年々増加しています。

今後も計画的に車両・重機の入替えを行い、環境にやさしい事業所として社会貢献していきたいと考えています。

低燃費車両



低公害車両

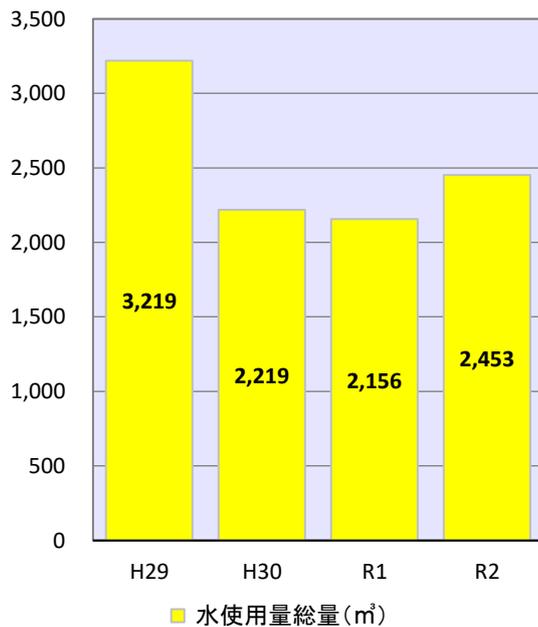


令和2年度の購入車両・重機



(2) 水使用量 (揚水量)

(m³)



目 標

令和2年度目標 3,155 m³/年
 ↓
 令和2年度結果 2,453 m³/年

取組内容

- ① 雨水、地下水、汚泥上水の積極的利用
- ② 処理施設での地下水利用による洗浄水の削減
- ③ 洗浄作業の効率化を行う。(洗浄時間、水量)
- ④ 各水道蛇口に節水表示
- ⑤ トイレを節水タイプに変更(令和3年3月完了)

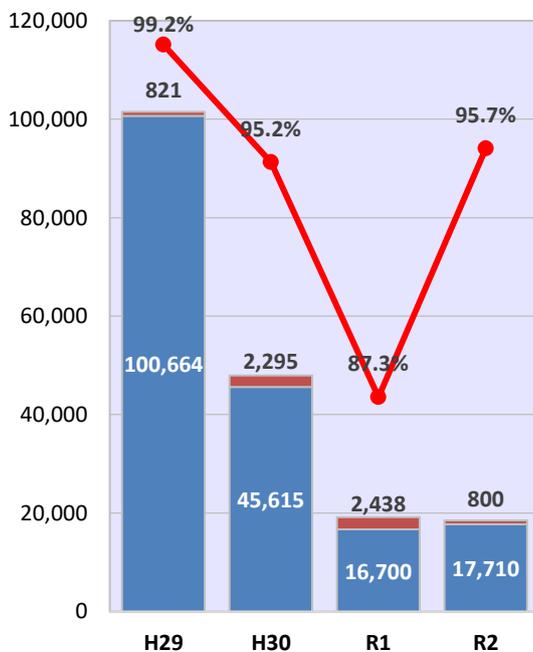
活動結果と評価

流動化処理土工場稼働に伴う水の使用量については、雨水と地下水を利用することにより、使用量の増加を最小限に抑え目標を達成できました。

令和3年度は、江刺貯水池の水の利用とトイレの節水タイプへの変更により、水使用量の抑制に努めます。

(3) 廃棄物受託量・リサイクル量・廃棄物最終処分量

(t)



■ 廃棄物埋立最終処分量 (t)
 ■ 廃棄物リサイクル量 (t)
 — 受託産業廃棄物リサイクル率 (%)

目 標

受託廃棄物リサイクル率98%以上

令和2年度目標 98.0 %
 ↓
 令和2年度結果 95.7 %

取組内容

- ① 建設汚泥再生化の継続。
- ② 分別の徹底。(分別教育と分別指導)
- ③ 自分で出したゴミの持ち帰り。
- ④ 排出事業者への分別協力依頼と指導を行う。
- ⑤ 廃棄カラーコーン、看板の利用の継続。(リデュース)
- ⑥ 新規処分先、リサイクル先の開拓を行う。

活動結果と評価

目標は未達成となりました。

令和2年度は、令和1年度とほぼ同じ処分量で、最終処分量を3分の1に抑えることができましたが、解体物(塩ビ類、がれき類)の増加により目標は未達となりました。

令和3年度も、汚泥の再資源化を進めリサイクル率の向上に努めます。

令和3年度環境負荷削減目標

令和3年度目標値

二酸化炭素排出量	1,501 t-CO ₂ /年以下
水使用量	3,102 m ³ /年以下
受託廃棄物リサイクル率	98 % 以上

項目		平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値
二酸化炭素排出量	t-CO ₂ /年	1,557	1,341	1,433	1,417	1,501
水使用量	m ³ /年	3,219	2,219	2,156	2,453	3,102
受託廃棄物リサイクル率	%	99.2	95.2	87.3	95.7	98.0

※ 電力の炭酸ガス排出量は平成30年度の東北電力の実排出係数(0.521kg-CO₂/kwh)より換算を行った。

総評

令和2年度は、二酸化炭素排出量、水使用量、受託廃棄物リサイクル率の3項目中、2項目、二酸化炭素排出量と水使用量の削減を達成することができました。
令和3年度は、令和1年度に設定した長期目標(10ヵ年)にしたがって活動を行います。

令和3年度環境への取組み

令和3年度の環境削減目標達成のため、以下の施策を行います。

炭酸ガス排出量

- ① 低燃費車両、重機の導入・入替えによる燃費の向上
- ② 適正な車両・重機を使い分け無駄な燃料消費を抑える。
- ③ 効率の良い運行ルートを選び、無駄のない運行をする。
- ④ アイドリングストップとエコドライブの実施。
- ⑤ 定期的且つ計画的な車両・重機整備をする。
- ⑥ 不使用の設備電源及び不要な照明の消灯励行。随時、省電力製品への切替える。
- ⑦ 窓に断熱フィルムや遮光・遮熱シートを貼り冷暖房効果を上げる。
- ⑧ 窓のブラインド操作を細かく行い温度調節をする。
- ⑨ エアコンの温度管理を徹底する。(室温 冷房時 28度、暖房時 20度)
- ⑩ 重機、発電機、機械車両、不必要な使用を控える。
- ⑪ 太陽光発電システムの継続稼働。(花泉本社・江刺営業所)

水使用量

- ① 洗浄作業の効率化を行う。(洗浄時間、水量)
- ② 処理施設での地下水利用による洗浄水の削減
- ③ 雨水、地下水、汚泥上水の積極的利用
- ④ 江刺・貯水池の有効活用。

受託廃棄物リサイクル率

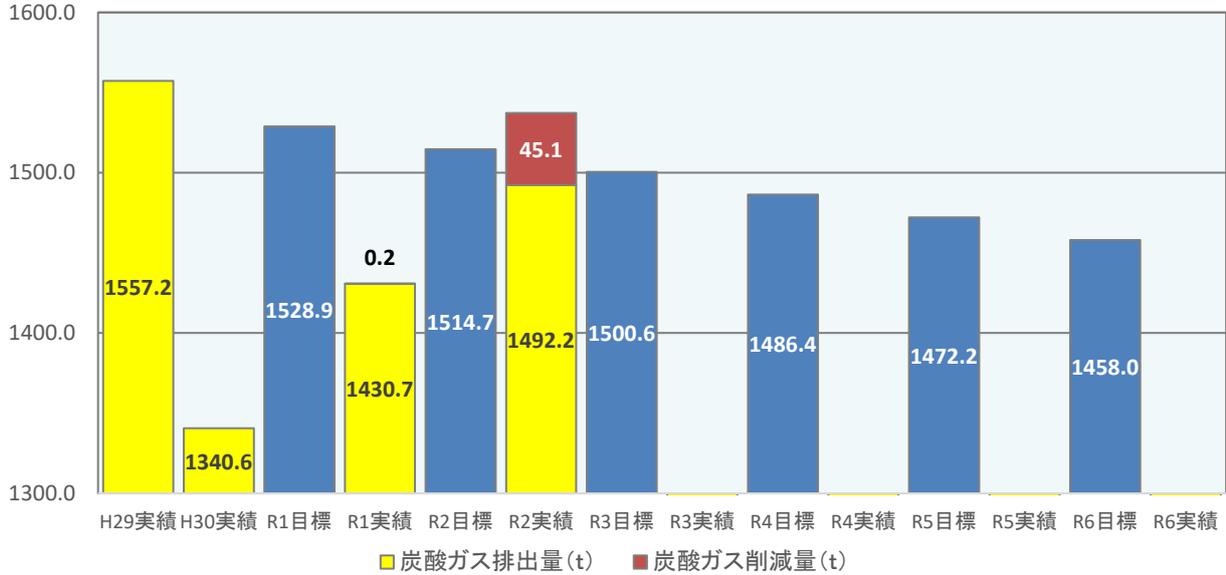
- ① 建設汚泥再生化の継続。
- ② 分別の徹底。(分別教育と分別指導)
- ③ フレコン・カゴの種類別及び色別表示の活用。
- ④ 従業員各位の飲食に関わるゴミの持ち帰り。
- ⑤ 排出事業者への分別協力依頼と指導を継続して行う。
- ⑥ 新規処分先、リサイクル先の開拓を行う。

中 期 計 画

1. 炭酸ガス排出量（電力消費量、燃料消費量）

令和2年以降の10ヵ年の炭酸ガス排出量削減目標は、(公社)全国産業資源循環連合会の「低炭素社会実行計画」に基づき、令和10年度までに炭酸ガス排出量を基準年の平成29年度に対し、基準年の平成29年度に対し、1割削減(-10%)としました。

- ① 令和10年度の削減目標を基に、各年度毎の削減目標を設定。
- ② 各項目ごとに炭酸ガス排出量削減目標を設定する。

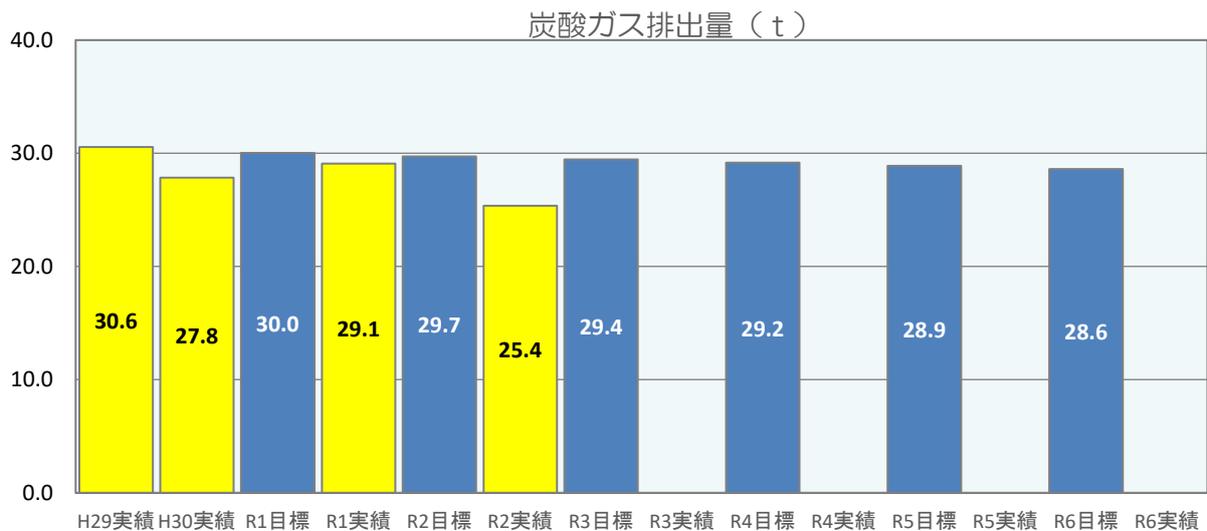


炭酸ガス排出量削減目標	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
削減目標 (%)	-	2.73%	3.64%	4.55%	5.46%	6.37%	10.00%
炭酸ガス排出量 (t)	1,557	1,515	1,501	1,486	1,472	1,458	1,402

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

※ 電力の炭酸ガス排出量は平成30年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数より換算を行った。
(東北電力:0.523kg-CO₂/kwh、ウエスト電力:0.407kg-CO₂/kwh)

1-1 電力消費量



炭酸ガス排出量削減目標	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
削減目標 (%)	-	2.73%	3.64%	4.55%	5.46%	6.37%	10.00%
炭酸ガス排出量 (t)	30.6	29.7	29.4	29.2	28.9	28.6	27.5

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

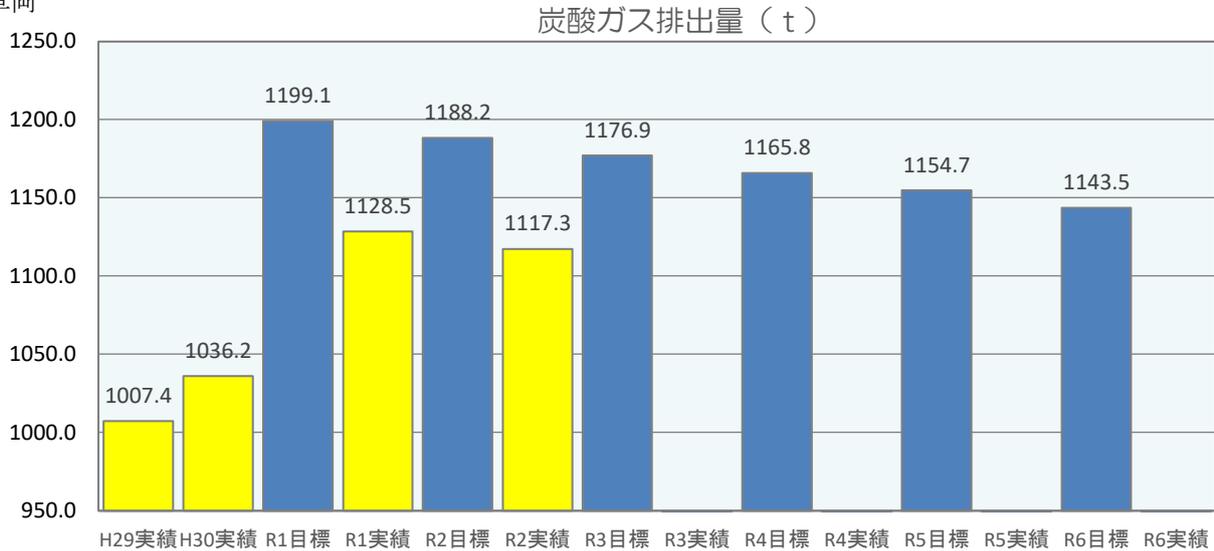
※ 電力の炭酸ガス排出量は平成30年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数より換算を行った。
(東北電力:0.523kg-CO₂/kwh、ウエスト電力:0.407kg-CO₂/kwh)

中期計画

1-2 燃料消費量

車両、重機別の平成29年度の燃料消費量実績をもとにして、令和2年度以降の炭酸ガス排出量の目標値を設定しました。

1) 車両

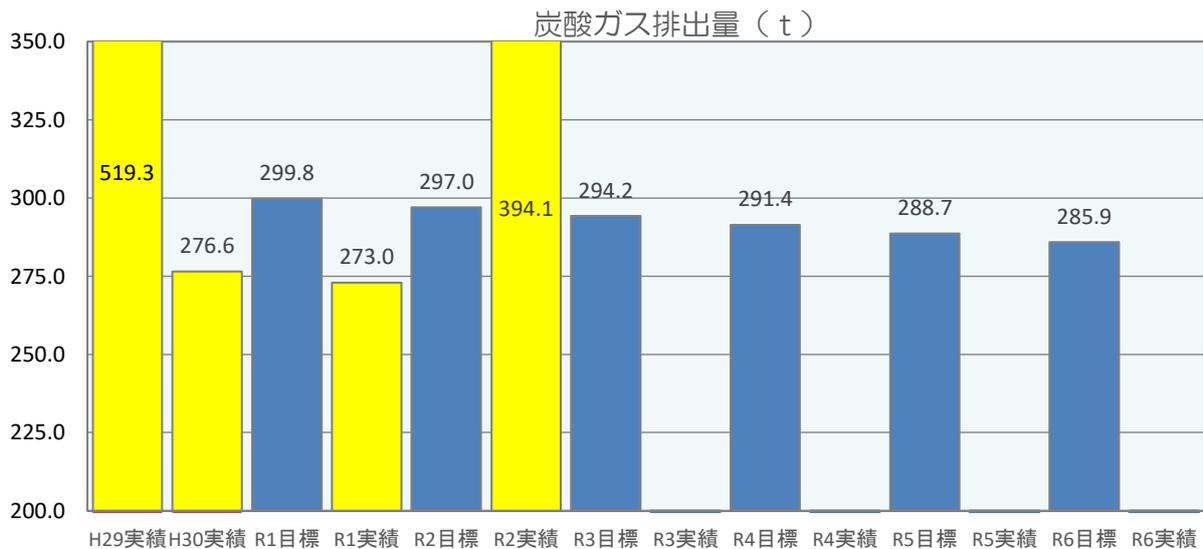


炭酸ガス排出量削減目標	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
削減目標 (%)	-	2.73%	3.64%	4.55%	5.46%	6.37%	10.00%
炭酸ガス排出量 (t)	1,007.4	1,188.2	1,176.9	1,165.8	1,154.7	1,143.5	1,099.2

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

車両の燃料消費量については、高年式車の入替え、増車等による燃費の向上分と消費量の増加分を考慮して令和1年度以降の目標値を設定した。

2) 重機・建設工事



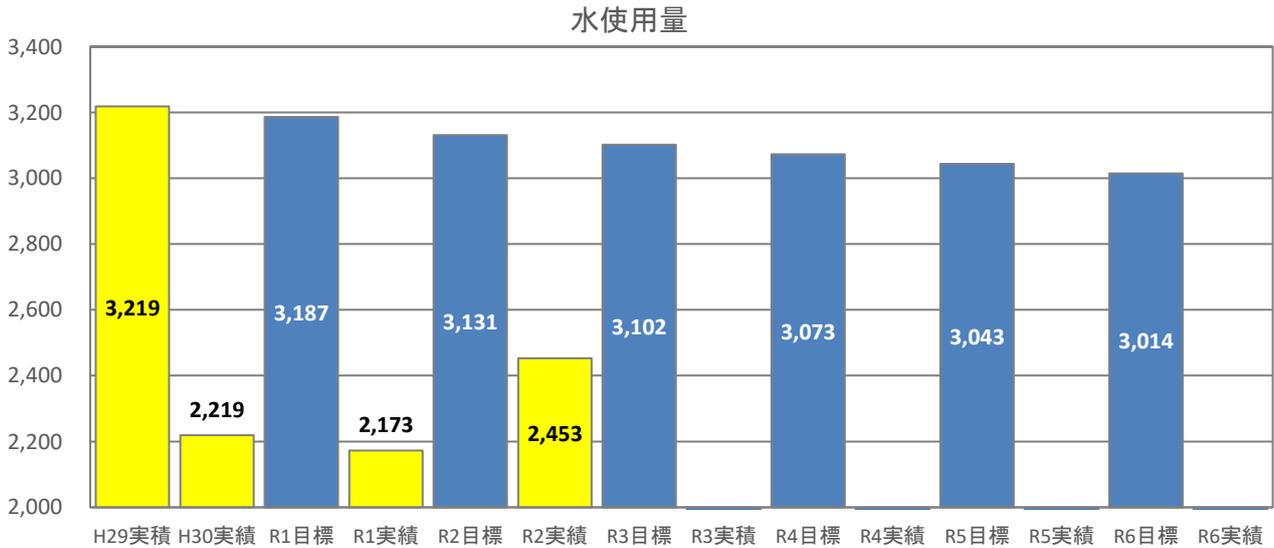
炭酸ガス排出量削減目標	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
削減目標 (%)	-	2.73%	3.64%	4.55%	5.46%	6.37%	10.00%
炭酸ガス排出量 (t)	519.3	297.0	294.2	291.4	288.7	285.9	274.8

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

重機の燃料消費量については、高年式車の入替え、増車等による燃費の向上分と消費量の増加分を考慮して令和1年度以降の目標値を設定した。

中 期 計 画

2. 水使用量(揚水量)削減目標



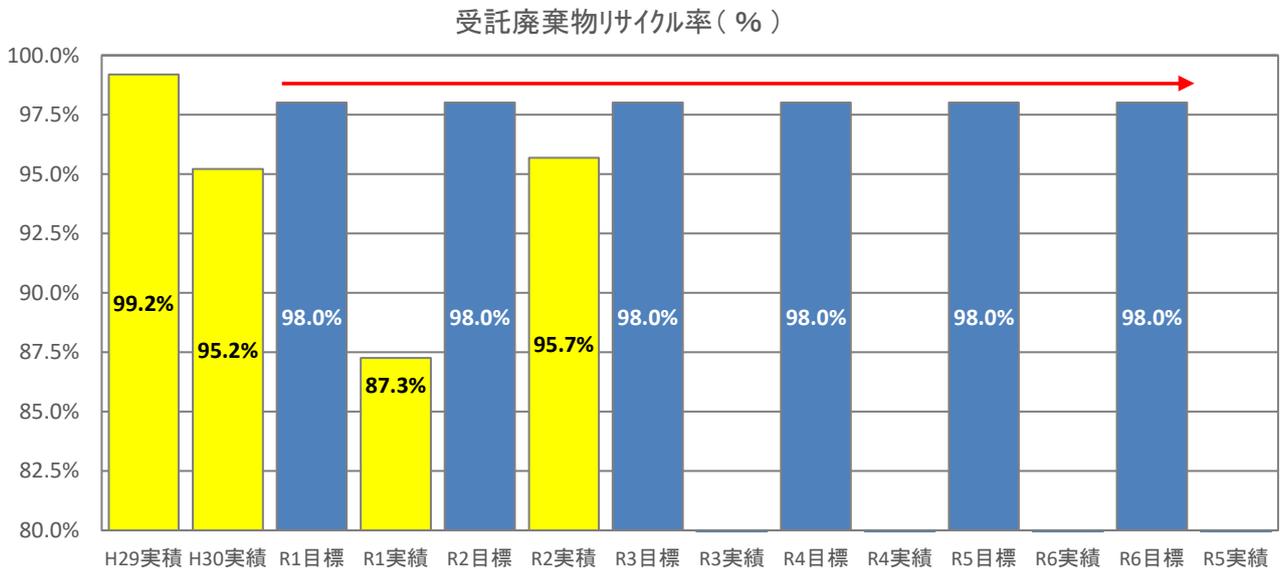
令和1年以降の10カ年の目標値は、江刺営業所の稼働などによる使用量の増加を考慮して、目標値を設定しています。

年 度	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
削減目標 (%)	-	2.73%	3.64%	4.55%	5.45%	6.36%	10.00%
水使用量目標 (t)	3,219	3,131	3,102	3,073	3,043	3,014	2,897

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

※ 汚泥リサイクル施設(流動化処理土工場)の材料として利用した水は含まない。

3. 受託廃棄物リサイクル率



年 度	平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度
受託廃棄物リサイクル率目標 (%)	-	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0

※ 黄色(平成29～令和2年度)は実績値。

受託廃棄物リサイクル率は、災害の発生などを除いた場合、毎年96～98%と推移していることから、受託廃棄物の目標値を98%以上に設定しました。
(平成30年度～令和1年度は、一関市内の製紙工場の閉鎖に伴うがれきの発生による処理困難物の発生。)

代表者による環境活動の取組結果と評価及び見直し結果

見直し項目		評価	改善及び指示
1	環境方針	現在の環境方針を継続する。	維持する。
2	環境目標	<p>3項目中2項目の達成となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 車両・重機の低燃費、低公害車への入替えは進んでいる。 事務機器などが増加しているが、増設の際に省電力機器の購入により、電力使用量は減少している。 事務所及び場内の既存の照明器具は随時LEDに随時切り替えが進んでいる。 昨年度までの市内製紙工場解体に伴う処理困難物の処理は終わったが、建物解体により発生する処理困難物の発生がリサイクル率未達の原因となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 車両・重機については、令和3年度も随時入替えを進める。 既存の機器の入替え、増設の際は、電力消費量や燃費を考慮して入れ替えを行うようにすること。 場内施設照明の更新の際には、省エネタイプの照明に変更する。 塩ビ類、がれき類等の処理困難物の処分先の開拓と、お客様への分別の指導を通じてリサイクル率の向上に努めること。 水使用量は増加しているが、雨水の再利用や節水ほか、江刺貯水池の地下水も利用し環境に配慮・使用すること。
3	環境活動計画及び環境経営システム	引き続き実行する。	維持する。
4	その他	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年3月より江刺、令和3年1月から花泉本社に、太陽光発電システムを導入。炭酸ガス排出量の削減につながるため、今後も維持継続していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 改良土及び流動化処理土の出荷と、移動式造粒固化処理の問合せと業務が増加していることから、機械のメンテナンスと品質管理を確実にすること。
5	全体評価	<ul style="list-style-type: none"> 炭酸ガス排出量及び水使用量は目標を達成することができた。 廃棄物の処理に対しては年々厳しくなっているが、お客様を含めて適切な処理を行いリサイクル率を向上させていくこと。 今後も継続して、低燃費、低公害の車両・重機の導入をおこない、炭酸ガス排出量を削減していく。 地球温暖化の影響により、気温の上昇、ゲリラ豪雨、大型台風の発生などが発生している。 通勤時及び作業中は、ラジオ等により最新情報を入手し、安全な行動を心がけるようにすること。 全世界的な「コロナ禍」、「地球温暖化」の影響で、高温高湿の環境下でのマスク着用による作業などが増えている。 ソーシャルディスタンスが確保される場合などはマスクを外す、大型ミスト送風機による換気効率の向上、空調服の着用、保冷剤の使用など、時代・環境に適応した職場作りを行い熱中症など体調不良に陥らないよう注意していくこと。 	

生物多様性の保全

生物多様性の消失をもたらす要因は、人間活動によってもたらされる人口爆発、森林破壊、汚染（大気汚染・水質汚濁・土壌汚染）、および地球温暖化や気候変動があり、これらの要因が累積しながら生物多様性に打撃を与えております。

弊社は環境活動目標として、炭酸ガス排出量の削減に取り組むほか、国や県、各市町村の要請を受け、災害復旧作業に地域貢献型企業として取り組んでおります。

現在行っている環境保全活動としては、洗濯、洗車等に使用する洗剤を無リンのものにし、湖川の富栄養化を防ぐほか、マイクロプラスチックによる海洋汚染防止の為、手洗い洗剤を合成樹脂タイプから天然スクラブタイプに変更したほか、場内清掃用にロードスイーパーを購入し、水の使用量を抑制するとともに社外への排水の流出を少なくすることで生体系の保全に努めております。



悪臭測定



有害ガス測定

弊社では測定自主基準値を設定し、年1回の社内環境測定を行なうことにより、環境への影響を確認し、結果を公表しております。

① 水 質

No.	計量の対象	測定結果		管理目標値	判定	単位	計量の方法
		No.15	No.16				
1	水素イオン濃度(pH)	7.3	7.8	5.8以上8.6以下	合格	-	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
2	生化学的酸素要求量(BOD)	2.0	3.6	30以下	合格	mg/L	JIS K 0102 21 及び32.3
3	化学的酸素要求量(COD)	4.6	17.0	30以下	合格	mg/L	JIS K 0102 17 滴定法
4	浮遊物質重量(SS) [※]	1未満	6.0	60以下	合格	mg/L	昭46環告59号付表9 ろ過重量法
5	ノルマルヘキサン抽出物含有量	0.5未満	0.2未満	5以下	合格	mg/L	昭49環告64号付表4 抽出分離重量法
6	窒素含有量	0.17	3.1	-	合格	mg/L	JIS K 0102 17 滴定法
7	リン含有量	0.05未満	0.05未満	-	合格	mg/L	JIS K 0102 17 滴定法

② 騒 音

測定結果 施設稼働時における騒音レベル測定結果は、46～69dbであり、定常的に70dBを発生するものでは無く問題なし。

基準 敷地境界線において、70dB以下。(自主規制値)

③ 振 動

測定結果 施設稼働時における振動レベル測定結果は、29～40dbであり、定常的に65dBを発生するものでは無く問題なし。

基準 敷地境界線において、65db以下。(自主規制値)

④ 有害ガス

No.	有害ガス	測定結果	社内判定基準値	判定	測定範囲
1	酸素(O ₂)濃度 [※]	15.0vol%	18.0vol%以上	不合格	6～24%
2	一酸化炭素(CO)濃度	1ppm未満	25ppm以下	合格	1～50ppm
3	硫化水素(SH ₂)濃度	0.1ppm未満	10ppm以下	合格	0.1～2.0ppm
4	芳香族炭化水素濃度	2ppm未満	10%LEL以下	合格	2～100ppm
5	脂肪族炭化水素濃度	6ppm未満	10%LEL以下	合格	6～20%

※ 酸素濃度は有機汚泥ピット開口部内側で測定しており、作業環境内では問題ありませんでした。

その他の環境保全活動

月 日	実 施 項 目	具 体 的 内 容
4月 3日	側溝清掃	本社敷地内の側溝清掃をしました。
5月 8日	環境測定	江刺営業所の環境測定(水質測定)をしました。
5月11日	草刈り・奉仕活動 (江刺)	江刺営業所周辺・人首川土手の草刈り作業及び河川清掃(ゴミ拾い)をしました。
5月11日 ～18日	草刈り・奉仕活動 (江刺)	江刺営業所周辺の草刈り作業をしました。
5月21 ～29日	草刈り・奉仕活動	本社周辺の草刈り作業をしました。
5月30日	草刈り・奉仕活動 (江刺)	江刺営業所・人首川土手の草刈り作業をしました。
6月 2日	草刈り・奉仕活動	藤沢ヤード周辺の草刈り作業をしました。
6月20 ～22日	草刈り・奉仕活動 (江刺)	江刺営業所周辺の草刈り作業をしました。
7月28日 ～31日	草刈り・奉仕活動	本社周辺の草刈り作業をしました。
9月 7日	環境測定	本社施設内の環境測定をしました。
9月7日 ～18日	草刈り・奉仕活動	本社周辺の草刈り作業をしました。
9月15日 ～17日	草刈り・奉仕活動 (江刺)	江刺営業所周辺の草刈り作業をしました。
12月 ～2月	除雪奉仕活動	本社周辺道路の除雪及び融雪剤の散布をしました。
3月 6日	避難・消火訓練	廃油置場から排水溝内に油が流出したという想定で、吸引車を使った災害訓練を行いました。
3月26日	側溝清掃・伐採活動	本社周辺の側溝の掃除及び、草木枝の伐採を行いました。

地 域 社 会 へ の 貢 献

弊社は、毎年春と夏に周辺道路の草刈りと沿道清掃作業を行い、冬季期間はトラクターショベル車による除雪と、融雪剤散布の奉仕作業もしています。

また、江刺でも、営業所周辺の草刈りや人首川での清掃奉仕活動などに積極的に取り組み、このほかにも周辺の側溝の清掃や補修に加え道路補修も行うなど、これらの活動を通じて、社員一同環境保全に積極的に取り組んでいます。



火 災 ・ 避 難 訓 練

令和3年3月6日、作業中の場内で煙と臭気を感じ、周囲を確認したところ、圧縮梱包機内からであったという火災を想定して、火災・避難訓練を行いました。

消火班・安全防護班・救急誘導班などに分かれ、迅速な対応をとることができました。



消 火 活 動



避 難 時



避 難 報 告

消 火 訓 練

令和3年3月6日、全社員に周知・再確認のため、消火器の使い方の講習を行いました。

引き続き、訓練用の水消火器を使い、これまでに消火器を取り扱ったことがない人や、新入社員を中心に、消火訓練をおこないました。



消 火 器 講 習



消 火 器 訓 練 1



消 火 器 訓 練 2

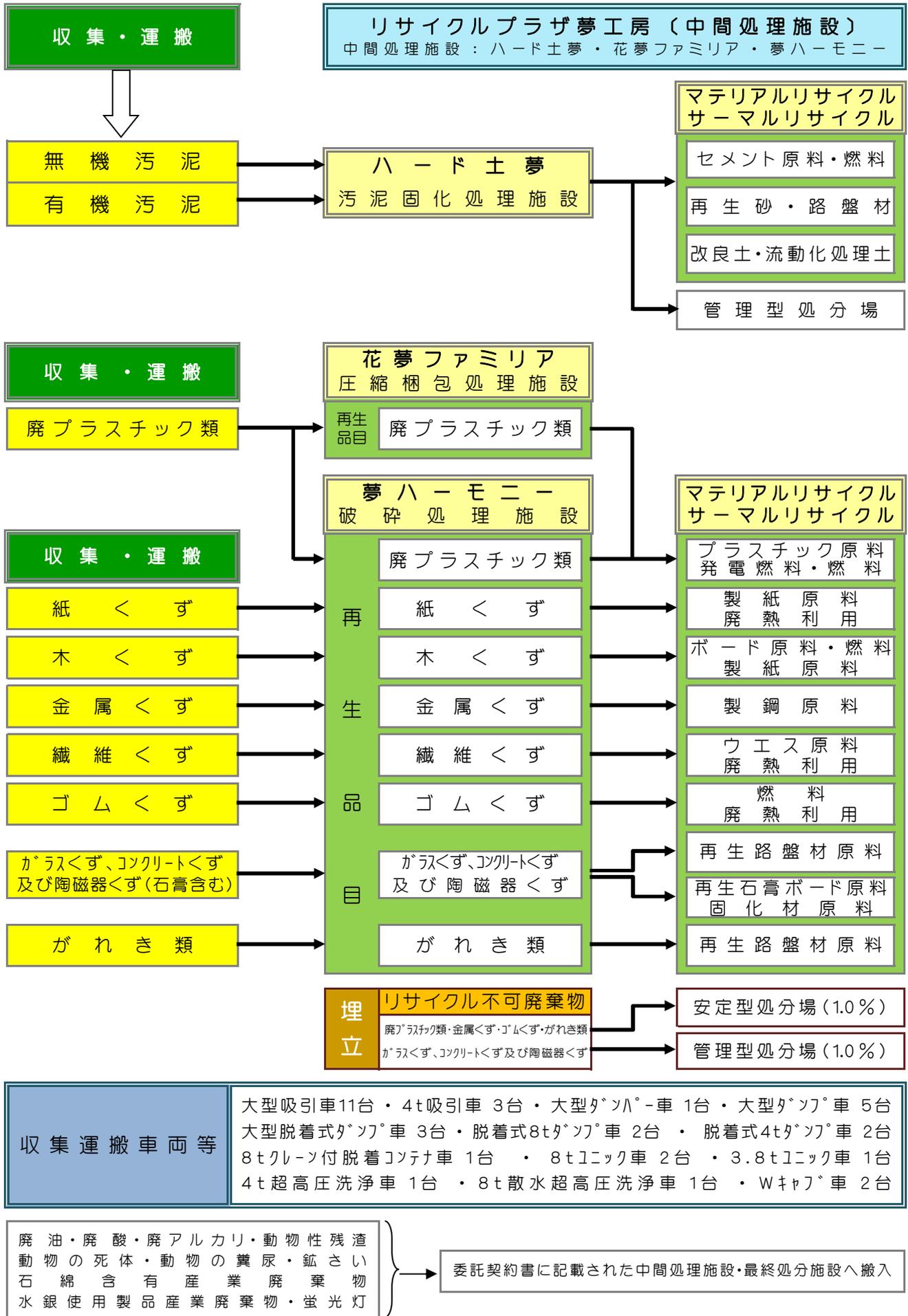
緊 急 時 災 害 訓 練

令和3年3月6日、廃油置場よりオイル漏れが発生という設定で、通路の油除去と排水溝から敷地外への流出防止のための訓練を行いました。

油流出の災害訓練は度々行っていますが、新しく入社した社員も増えてきており、初期対応の速さが被害軽減につながることから、一同真剣に訓練に取り組んでいました。



リサイクルプラザ夢工房 【 リサイクルフロー図 】

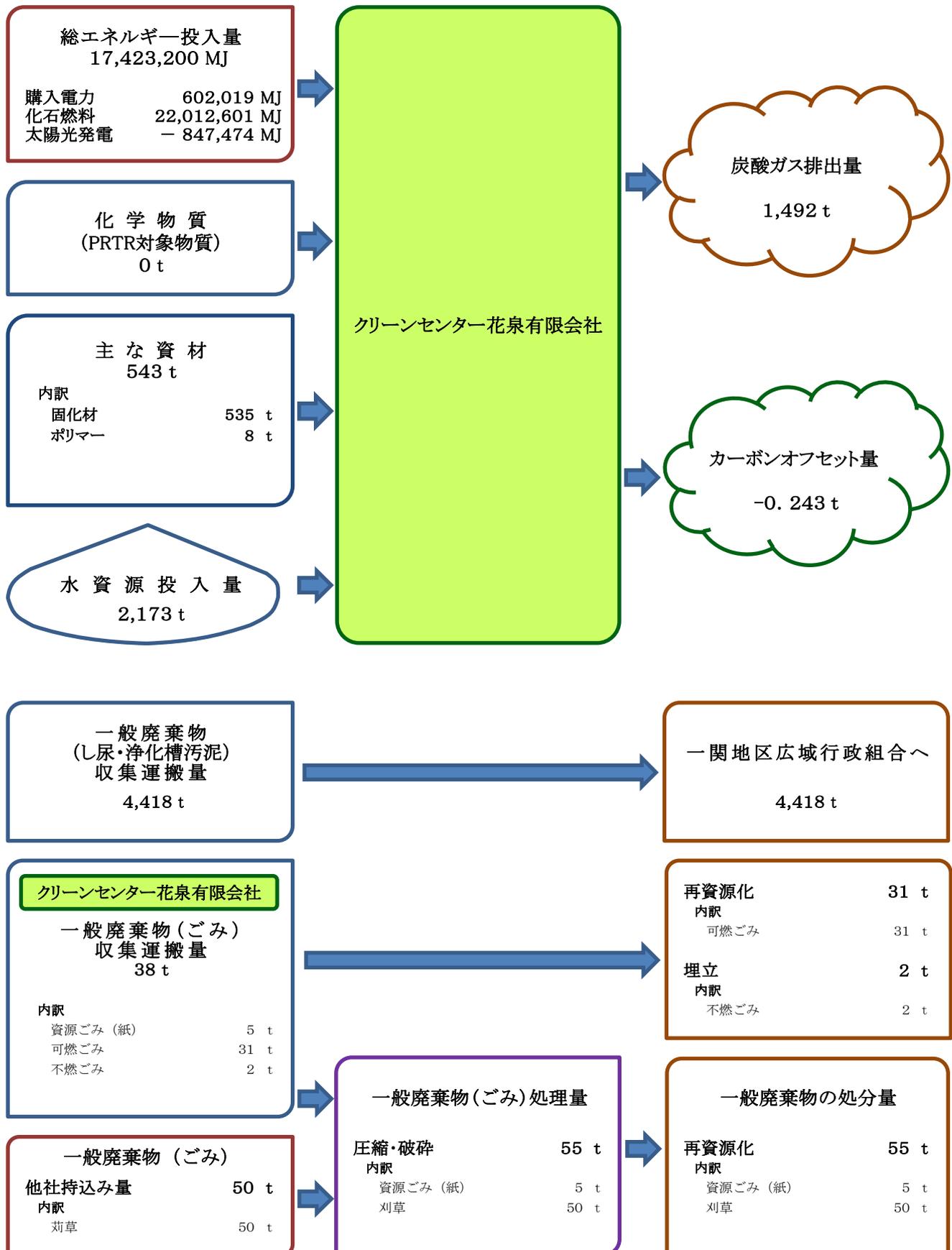


マテリアルバランス

令和 2年度

INPUT (投入量)

OUTPUT (排出量)



令和2年度産業廃棄物マテリアルバランス

INPUT (投入量)

他社持込み量	9,298 t
内訳	
汚泥	8,385 t
廃プラスチック類	272 t
紙くず	31 t
木くず	169 t
繊維くず	56 t
金属くず	13 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	346 t
がれき類	26 t



クリーンセンター花泉有限公司	
収集運搬量	9,971 t
(自社処分)	
内訳	
汚泥	7,704 t
廃プラスチック類	519 t
紙くず	356 t
木くず	589 t
繊維くず	4 t
金属くず	124 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	304 t
がれき類	371 t

クリーンセンター花泉有限公司	
中間処理量	20,416 t
内訳	
汚泥	17,024 t
廃プラスチック類	780 t
紙くず	257 t
木くず	794 t
繊維くず	59 t
金属くず	197 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	657 t
がれき類	648 t

OUTPUT (排出量)

再資源化	17,356 t
内訳	
汚泥	15,102 t
廃プラスチック類	593 t
紙くず	239 t
木くず	746 t
繊維くず	59 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	275 t
がれき類	413 t
売却	2,162 t
内訳	
汚泥	1,891 t
廃プラスチック類	8 t
紙くず	18 t
木くず	48 t
金属くず	197 t
最終処分	898 t
内訳	
汚泥	31 t
廃プラスチック類	179 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	275 t
がれき類	413 t

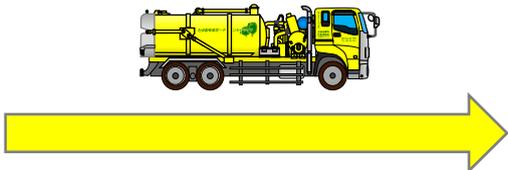
固化材添加量	543 t
---------------	--------------

ロス量	- 690 t
内訳	
汚泥	- 821 t
廃プラスチック類	117 t
紙くず	132 t
木くず	34 t
繊維くず	25 t
金属くず	- 57 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	42 t
がれき類	- 162 t
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水分蒸発、吸水、吸湿等による重量の増減 ・ m³ ⇒ t 換算時の重量の増減 ・ 破碎・造粒固化処理時のロス 	

クリーンセンター花泉有限公司	
令和1年度在庫	1,443 t
内訳	
汚泥	953 t
廃プラスチック類	132 t
紙くず	6 t
木くず	91 t
繊維くず	27 t
金属くず	9 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	82 t
がれき類	114 t

クリーンセンター花泉有限公司	
令和2年度在庫	1,527 t
内訳	
汚泥	1,382 t
廃プラスチック類	26 t
紙くず	4 t
木くず	21 t
繊維くず	3 t
金属くず	6 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	33 t
がれき類	52 t

クリーンセンター花泉有限公司	
収集運搬量	12,779 t
(他社処分)	
内訳	
汚泥	5,497 t
廃油	6 t
廃酸	16 t
廃アルカリ	7,036 t
廃プラスチック類	4 t
紙くず	1 t
木くず	589 t
動植物性残差	4 t
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	304 t
混合廃棄物	371 t
水銀使用製品産業廃棄物	3 t
石綿含有産業廃棄物	1 t



他社処分場
12,779 t

※ 岩手県産業廃棄物収集運搬実績報告書、岩手県産業廃棄物処分実績報告書、宮城県産業廃棄物収集運搬実績報告書、各処分場計量表、当社台貫集計表(いずれも令和2年度)より、重量(t)または体積(m³)を重量(t)に換算しています。

炭酸ガス排出量詳細

令和 2年度(令和 2年 4月 ~ 令和 3年 3月)

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO ₂) (A×B)or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
炭酸ガス排出量	電力	購入電力 (東北電力株)	kWh	3,806.000	1,990.538	0.13	0.523 (kg-CO ₂ /kWh)		
		購入電力 (株ウエスト電力)	kWh	57,437.000	23,376.859	1.52	0.407 (kg-CO ₂ /kWh)		
		購入電力 小計		61,243.000	25,367.397	1.65			
	化石燃料	灯油	L	5,154.010	12,843.432	0.84	0.068 (kg-CO ₂ /MJ)	36.7 (MJ/l)	
		A重油	L				0.069 (kg-CO ₂ /MJ)	39.1 (MJ/l)	
		都市ガス	Nm ³				0.051 (kg-CO ₂ /MJ)	41.1 (MJ/Nm ³)	
		液化天然ガス(LNG)	kg				0.049 (kg-CO ₂ /MJ)	54.5 (MJ/kg)	
		液化石油ガス(LPG)	kg	60.650	182.069	0.01	0.060 (kg-CO ₂ /MJ)	50.2 (MJ/kg)	
		ガソリン	L	3,093.020	7,180.941	0.47	0.067 (kg-CO ₂ /MJ)	34.6 (MJ/l)	
		軽油	L	568,413.250	1,491,709.629	97.04	0.069 (kg-CO ₂ /MJ)	38.2 (MJ/l)	
		化石燃料 小計			1,511,916.070	98.35			
	その他	熱供給(蒸気)	MJ				0.067 (kg-CO ₂ /MJ)		
		その他 小計			0.000				
		エネルギー消費 合計			1,537,283.467	100.00			
	廃棄物	廃油	t				2900 (kg-CO ₂ /t)		
		廃プラスチック	t				2600 (kg-CO ₂ /t)		
		廃棄物焼却処理 小計			0.000	0.00			
		炭酸ガス排出量 合計			1,537,283.467	100.00			
	発電量	その他	花泉太陽光発電 (東北電力株)	kWh	-2,497.000	-1,305.931	2.90	0.523 (kg-CO ₂ /kWh)	
			江刺太陽光発電 (東北電力株)	kWh	-83,716.000	-43,783.468	97.10	0.523 (kg-CO ₂ /kWh)	
		発電量 合計		-86,213.000	-45,089.399	100.00			
	炭酸ガス 合計			1,492,194.068	100.00				

(注)購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者の排出係数を用いて算定しました。

※ 平成30年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数:<https://www.env.go.jp/press/ondanka/113100.pdf>

○ LPGの消費量は「1m³=2.07kg」として換算しました。

受託した一般廃棄物の処理量

令和 2年度 (令和 2年 4月 ~ 令和 3年 3月)

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)
(i) 収集運搬	し尿・浄化槽汚泥		4,418

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)	
(i) 収集運搬	資源ごみ(紙)		0	
	資源ごみ(ビン)		0	
	資源ごみ(鉄くず)		0	
	可燃ごみ		26	
	不燃ごみ		1	
	苧草		0	
収集運搬量合計			27	
(ii) 中間処理	資源ごみ(紙)	破砕、圧縮・梱包	0	
	資源ごみ(鉄くず)	圧縮梱包	0	
	苧草	破砕	50	
うち 再資源化等	資源ごみ(紙)	破砕、圧縮・梱包	0	
	資源ごみ(鉄くず)	破砕、圧縮・梱包	0	
	苧草	破砕	50	
	再資源化等小計		50	
中間処理合計			50	
(iii) 最終処分	-	-	-	
最終処分量合計			0	
(iv) 中間 処理後の 一般廃棄物	最終処分	-	-	
	再資源化等	資源ごみ(紙)	資源化再生利用	0
		資源ごみ(鉄くず)	資源化再生利用	0
		苧草	醗酵堆肥化	50
再資源化等量小計			50	
中間処理後処分量合計			50	

受託した一般廃棄物の処理量（自社分）

令和 2年度（令和 2年 4月 ～ 令和 3年 3月）

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)	
(i) 収集運搬	資源ごみ（紙）		5	
	資源ごみ（ビン）		0	
	資源ごみ（鉄くず）		0	
	可燃ごみ		5	
	不燃ごみ		0	
	苧草		0	
収 集 運 搬 量 合 計			10	
(ii) 中間処理	資源ごみ（紙）	破砕、圧縮・梱包	5	
	資源ごみ（鉄くず）	圧縮 梱包	0	
	苧草	破 砕	0	
	うち 再資源化等	資源ごみ（紙）	破砕、圧縮・梱包	5
		資源ごみ（鉄くず）	破砕、圧縮・梱包	0
		苧草	破 砕	0
		再 資 源 化 等 小 計		5
中 間 処 理 合 計			5	
(iii) 最終処分	-	-	-	
最 終 処 分 量 合 計			0	
(iv) 中間 処理後の 一般廃棄物	最終処分	-	-	
	再資源化等	資源ごみ（紙）	資源化再生利用	5
		資源ごみ（鉄くず）	資源化再生利用	0
		苧草	醗酵堆肥化	0
再 資 源 化 等 量 小 計			5	
中 間 処 理 後 処 分 量 合 計			5	

受託した産業廃棄物の処理量

処理方法等	廃棄物等種類	処 分 方 法 等	処理量(t)	
(i) 収集運搬	汚泥		28,688	
	廃油		6	
	廃酸		16	
	廃アルカリ		7,036	
	廃プラスチック		1,302	
	紙くず		1,136	
	木くず		1,356	
	繊維くず		207	
	金属くず		308	
	ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず		1,003	
	がれき類		1,010	
	銹さい		0	
	燃え殻		0	
	動植物性残さ		24	
水銀使用製品廃棄物		1		
石綿含有産業廃棄物		1		
混合廃棄物		188		
収 集 運 搬 量 合 計			42,282	
(ii) 中間処理	汚泥	造粒固化	17,024	
	廃プラスチック類	破 碎 ・ 圧 縮 梱 包	780	
	紙くず	破 碎	257	
	木くず	破 碎	794	
	繊維くず	破 碎	59	
	金属くず	破 碎	197	
	ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず	破 碎	657	
	がれき類	破 碎	648	
	ゴムくず	破 碎	0	
	うち 再資源化等	汚泥	造粒固化処理後、焼却・セメント原料・盛土材・路床材	16,993
廃プラスチック類		分別・破砕・圧縮梱包後、資源化再生利用	601	
紙くず		分別後、資源化再生利用	257	
木くず		破砕後、ボイラー燃料販売	794	
繊維くず		破砕後、焼却廃熱利用・資源化再生利用	59	
金属くず		分別後、資源化再生利用	197	
ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず		分別・破砕後、再生路盤材原料・固化材原料	382	
がれき類		分別・破砕後、再生路盤材原料	235	
再 資 源 化 等 量 小 計			19,518	
中 間 処 理 合 計			20,416	
(iii)最終処分	-	-	-	
最 終 処 分 量 合 計			0	
(iv) 中間 処理後の 産業廃棄物	最終処分	汚泥	処 分 委 託	31
		廃プラスチック類	処 分 委 託	179
		金属くず	処 分 委 託	0
		ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず	処 分 委 託	275
		がれき類	処 分 委 託	413
		ゴムくず	処 分 委 託	0
	再資源化等	汚泥	焼 却 ・ セ メ ン ト 原 料	5,940
		汚泥	盛 土 材 ・ 路 床 材	9,162
		廃プラスチック類	焼 却 廃 熱 利 用 ・ 溶 融 ス ラ グ	593
		紙くず	焼 却 廃 熱 利 用	239
		木くず	焼 却 廃 熱 利 用	746
		繊維くず	焼 却 廃 熱 利 用	59
		ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず	再 生 路 盤 材 原 料 ・ 固 化 材 原 料	382
		がれき類	再 生 路 盤 材 原 料	235
		汚泥	資 源 化 再 生 利 用 (売 却)	1,891
		廃プラスチック類	資 源 化 再 生 利 用 (売 却)	8
紙くず	資 源 化 再 生 利 用 (売 却)	18		
木くず	ボ イ ラ ー 燃 料 ・ 製 紙 原 料 (売 却)	48		
金属くず	資 源 化 再 生 利 用 (売 却)	197		
再 資 源 化 等 量 小 計			19,518	
中 間 処 理 後 処 分 量 合 計			20,416	

- 1) 岩手県産業廃棄物収集運搬実績報告書、岩手県産業廃棄物処分実績報告書、宮城県産業廃棄物収集運搬実績報告書、各処分場計量表、当社台貫集計表(いずれも令和2年度)より、重量(t)または体積(m³)を重量(t)に換算しています。
- 2) 実績報告については、体積を重量に換算、換算値は当社台貫計量での値を使用しています。
- 3) 再生利用(販売)の数値については、販売先の計量票に記載の数値を使用しています。

受託した建設工事廃棄物の処理量

令和 2年度(令和 2年 4月 ~ 令和 3年 3月)

内訳	項目	排出量(t)		最終処分量(t)	再資源化率(%)
		再資源化量	()		
廃棄物排出量	一般廃棄物(事務所系ごみ等)	コピー用紙	0.000		0.000
		段ボール	0.000		0.000
		その他の紙	0.000		0.000
		その他の可燃ごみ	0.000		0.000
		一般廃棄物合計	0.000	0.000	0.000
	産業廃棄物(建設副産物等)	コンクリート塊	0.000		0.000
		As・Co塊	0.000		0.000
		建設発生木材	0.000		0.000
		建設汚泥			
		建設混合廃棄物			
		汚泥			
		廃プラスチック	0.000		0.000
		金属くず	0.000		0.000
		紙くず	0.000		0.000
		繊維くず	0.000		0.000
		ガラス・コンクリートくず、及び陶磁器くず	0.000		0.000
廃油					
特別管理		廃油	-		-
		廃PCB等	-		-
	廃石綿等	-		-	
産業廃棄物合計	0.000	0.000	0.000		

項目	発生量(t)	再使用量(t)	ストック量(t)	埋立等処理量(t)	有効利用率(%)
建設発生土 ^(注)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0000

※ 令和2年度の元請での建設工事では、建設汚泥の発生がありませんでした。

(注) 建設副産物の一つで、建設工事から搬出される土砂であり、廃棄物処理法に規定する廃棄物には該当しません。

建設発生土には以下の種類があります。

- (1) 土砂及び専ら土地造成の目的となる土砂に準ずるもの
- (2) 港湾、河川等の浚渫に伴って生ずる土砂(浚渫土)、その他これに類するもの

一方、建設工事において発生する建設汚泥は、廃棄物処理法上の産業廃棄物に該当します。

- 廃棄物における再資源化率については、以下の式から算出した。

$$\text{再資源化率} = \text{再資源化量} / (\text{再資源化量} + \text{再資源化以外の処理量} + \text{最終処分量})$$

- 建設発生土における有効利用率については、以下の式から算出した。

$$\text{有効利用率} = (\text{再使用量} + \text{ストック量}) / \text{発生量}$$

法 令 の 遵 守

環境関連法規への違反はなく、また、行政からの指導・勧告等は受けておらず、住民からの苦情・訴訟もありませんでした。

令和 3 年 4 月現在

No.	名 称	内 容	対 象	遵守 状況	No.	名 称	内 容	対 象	遵守 状況
1	廃棄物の処理 及び清掃に 関する法律	排出抑制分別等	収集運搬	○	14	リサイクル法	原材料使用の合理化 再生資源の利用	全職場	○
		処理	廃棄物処理	○	15	建設リサイクル法	分別解体の実施	解体工事	○
		委託	委託契約者 ・処分業者	○			再資源化等実施	建設工事	○
		管理	マニフェスト	○	16	グリーン購入法	環境物品の購入	全職場	○
2	循環型社会 形成推進法	廃棄の抑制	全職場	○	17	古物営業法	公安委員会	中古品売買	○
3	循環型地域社会の 形成に関する条例 (岩手県)	廃棄物資源化 適正処理	収集運搬車両 処分施設	○	18	道路法	損傷、汚損禁止	収集運搬車両	○
					19	道路運送法	運行管理責任者	収集運搬車両	○
4	環境基本法	公害防止 自然環境の保全	全職場	○	20	道路運送車両法	偽造、変造禁止	収集運搬車両	○
5	自然環境保全部	自然環境の保全	全職場	○			基準不適合 自動車の禁止	収集運搬車両	○
6	温 対 法	温室効果ガス 排出の抑制	全職場	○	21	道路運送 車両法施行規則	自動車登録番号 表示義務	収集運搬車両	○
7	大気汚染防止法	一般粉じん発生 施設の届出	藤沢ヤード	○	22	道路交通法	運転者及び 使用者義務	収集運搬車両	○
8	水質汚濁防止法	水質汚濁の 負荷の低減	全職場	○			運転免許	全職場	○
9	騒音規制法	基準の順守	全職場	○	23	労働基準法	強制労働 ¹ 禁止	全職場	○
10	振動規制法	基準の順守	全職場	○			解雇予告	全職場	○
11	浄化槽法	機能維持遵守	保守点検	○			労働時間	全職場	○
		設置届出	契約	○			休憩時間	全職場	○
		法定検査	水質	○			休日に関して	全職場	○
		保守検査	浄化槽・ ポンプ・水質	○			時間外及び 休日の労働	全職場	○
		清掃	浄化槽	○			時間外、休日、 深夜割増賃金	全職場	○
定期検査	外観・水質 ・書類	○	有給休暇	全職場			○		
12	浄化槽法 施行条例 (岩手県)	登録、更新	書類	○			療養補償	全職場	○
		点検業務に ついで	保守点検	○			休業補償	全職場	○
		必要事項の 書類の保存	書類	○	労働災害防止	全職場	○		
13	建設業法	建設業の許可	許可証	○	24	労働安全 衛生法	安全衛生制 管理体制	作業主任	○
		経営事項審査	建設業	○			安全衛生制 管理体制	安全衛生 推進者	○
		標識の掲示	標識	○			安全衛生管理	健康診断	○

弊社に関連する主な法規は上記表の通りです。

関連法規(県・市条例含む)の制定及び改正情報については、インターネット等を通じて、毎年4月、10月に確認しています。

関連法規の遵守状況は、毎月末に各部門責任者が管轄部門内を環境関連法規チェック表で確認していますが、違反行為は検知されませんでした。

産 業 廃 棄 物 許 可 一 覧

区分	産 業 廃 棄 物 収 集 運 搬 業														
	北海道		青森県		岩手県 (優良)		宮城県 (優良)		秋田県 (優良)		山形県		福島県		
自治体	00100033696		00201033696		00314033696		00400033696		00507033696		00609033696		00707033696		
許可番号	00100033696		00201033696		00314033696		00400033696		00507033696		00609033696		00707033696		
初回許可取得年月日	平成30年12月15日		平成29年8月23日		平成27年9月8日		平成28年5月29日		平成28年6月15日		平成29年9月22日		平成29年11月22日		
許可有効期限	令和5年12月14日		令和4年8月22日		令和4年9月7日		令和5年5月28日		令和5年6月14日		令和4年9月21日		令和4年11月21日		
積替え保管	なし	あり													
	燃え殻	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
許可品目	汚泥	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	廃油	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	廃酸	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	廃アルカリ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	廃プラスチック類	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	紙くず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	木くず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	繊維くず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	動植物性残さ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	動物系固形不要物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	ゴムくず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	金属くず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	ガラス・コンクリートくず及び陶磁器くず	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	鉱さい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	がれき類	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	動物の糞尿	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	動物の死体	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	ばいじん	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	13号廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	石綿含有産業廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
水銀使用製品産業廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
水銀含有ばいじん	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
産業廃棄物を処分する為に処理したもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
自動車等破砕物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

区分	産 業 廃 棄 物 処 分 業 (中 間 処 理)																								
	岩手県 (優良)												宮城県 (優良)		秋田県		山形県		盛岡市 (優良)						
自治体	00324033696												00420033696		00527033696		00629033696		11022033696						
許可番号	00324033696												00420033696		00527033696		00629033696		11022033696						
許可年月日	令和1年12月14日												平成29年1月30日		令和3年10月15日		令和3年10月12日		平成29年11月25日						
許可有効期限	令和6年11月24日												令和6年1月29日		令和8年10月14日		令和8年10月11日		令和6年11月24日						
許可区分	固定式						移動式						移動式		移動式		移動式		移動式						
	造粒固化		破 碎				造 粒 固 化		破 碎				造粒固化		造粒固化 (無機汚泥に限る)		造粒固化 (無機汚泥に限る)		造粒固化		破 碎				
縮 包	造粒固化施設 I	造粒固化施設 II	破砕施設 I	破砕施設 II	破砕施設 III	造粒固化施設 I	造粒固化施設 II	造粒固化施設 III	造粒固化施設 IV	破砕施設 I	破砕施設 II	破砕施設 III	破砕施設 IV	B Z 0 0 0 1 0 0 1	R I 5 M 0 R 0 D 3	G 0 1 M 0 D	B Z 2 0 0 1 0 0 3	R I 5 M 0 R 0 D	G 0 1 M 0 D	B Z 2 0 0 1 0 0 3	R I 5 M 0 R 0 D	G 0 1 M 0 D	造粒固化処理	破砕移動式施設	
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
許可品目	汚泥	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	廃プラスチック類	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	紙くず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	木くず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	繊維くず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	ゴムくず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	金属くず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ガラス・コンクリートくず及び陶磁器くず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
がれき類 (セメント系固化工等を添加した固化工に限る)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

産業廃棄物許可一覽

産業廃棄物処理施設					
種別	施設名	能力	処理品目	許可内容	許可自治体
圧縮・梱包	圧縮梱包施設 (X30)	3.4 t/日	廃プラスチック類	固定式	岩手県
造粒固化	造粒固化施設Ⅰ (BZ200-1)	336 m ³ /日	汚泥	固定式	岩手県
			がれき類(セメント系固化材等を添加した固化土に限る)	移動式	岩手県・宮城県・盛岡市
	造粒固化施設Ⅱ (OMR-G500D)	120 m ³ /日	汚泥	固定式	岩手県
			がれき類(セメント系固化材等を添加した固化土に限る)	移動式	岩手県・秋田県・宮城県・山形県
	造粒固化施設Ⅲ (OMR-G1000D)	480 m ³ /日	汚泥	移動式	岩手県・秋田県・山形県
造粒固化施設Ⅳ (BZ210-3)	1200 m ³ /日	がれき類(セメント系固化材等を添加した固化土に限る)	移動式	岩手県	
破 碎	破砕施設Ⅰ (HB180)	13.45 t/日	廃プラスチック類・紙くず・繊維くず	固定式	岩手県
		16.80 t/日	木くず・ゴムくず	移動式	岩手県・盛岡市
		33.62 t/日	金 属 く ず	固定式	岩手県
		20.17 t/日	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	移動式	岩手県・盛岡市
	破砕施設Ⅱ (MC-2000)	2.88 t/日	廃プラスチック類	固定式	岩手県
		4.96 t/日	紙くず	移動式	岩手県(盛岡市を除く)
		15.12 t/日	木くず	固定式	岩手県
		3.28 t/日	繊維くず	移動式	岩手県(盛岡市を除く)
		21.44 t/日	石膏ボード	固定式	岩手県
					移動式
	破砕施設Ⅲ (G-12J)	198.72 t/日	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類	固定式	岩手県
	移動式破砕施設 (BR380JG-3)	1400 t/日	コンクリートくず・がれき類	移動式	岩手県(盛岡市を除く)

クリーンセンター花泉有限会社地図



許 可 証 ・ 保 管 容 量

一 般 建 設 業	岩 手 県 許 可 許 可 番 号	岩手県知事許可（般-2）第70178号		
	登 録 日	令 和 2 年 9 月 2 8 日	有 効 期 間	令 和 7 年 9 月 2 7 日
	土 木 工 事 業、と び ・ 土 工 工 事 業、石 工 事 業、鋼 構 造 物 工 事 業 ほ 装 工 事 業、し ゅ ん せ つ 工 事 業、水 道 施 設 工 事 業、解 体 工 事 業			
一 般 廃 棄 物 処 分 業 (ごみ)	一 関 地 区 広 域 行 政 組 合 指 令 一 広 一 第 1 2 0 0 4 号			
	許 可 日	令 和 2 年 4 月 1 日	有 効 期 限	令 和 4 年 3 月 3 1 日
	許 可 品 目	圧 縮 ・ 梱 包 紙 く ず ・ 廃 プ ラ ス チ ッ ク 類 ・ 織 維 く ず ・ 金 属 く ず 破 砕 木 く ず ・ 紙 く ず ・ 廃 プ ラ ス チ ッ ク 類 ・ 織 維 く ず ・ 草 類		
一 般 廃 棄 物 収 集 運 搬 業 (ごみ)	一 関 地 区 広 域 行 政 組 合 指 令 一 広 一 第 1 2 0 0 3 号			
	許 可 日	令 和 2 年 4 月 1 日	有 効 期 限	令 和 4 年 3 月 3 1 日
	許 可 品 目	家 庭 系 一 般 廃 棄 物 (ごみ) ・ 事 業 系 一 般 廃 棄 物 (ごみ) ・ 適 正 処 理 困 難 物 ・ リ サ イ ク ル 法 等 対 象 物 ・ 一 般 廃 棄 物 (ごみ) の 保 管 ・ 一 般 廃 棄 物 (ごみ) の 積 卸 し		
一 般 廃 棄 物 収 集 運 搬 業 (し尿・浄化槽汚泥)	一 関 地 区 広 域 行 政 組 合 指 令 一 広 一 第 1 2 0 0 5 号			
	許 可 日	令 和 2 年 4 月 1 日	有 効 期 限	令 和 4 年 3 月 3 1 日
	許 可 品 目	一 般 廃 棄 物 (し尿) ・ 一 般 廃 棄 物 (浄化槽汚泥) ・ 一 般 廃 棄 物 (し尿、浄化槽汚泥の保管) 一 般 廃 棄 物 (し尿、浄化槽汚泥) の 積 卸 し		
浄 化 槽 清 掃 業	一 関 地 区 広 域 行 政 組 合 指 令 一 広 一 第 1 2 0 2 5 号			
許 可 日	令 和 2 年 4 月 1 日	有 効 期 限	令 和 4 年 3 月 3 1 日	
浄 化 槽 保 守 点 検 業	岩 手 県 許 可	岩 手 県 1 (登) - 一 - 3 号		
許 可 日	令 和 2 年 3 月 5 日	有 効 期 限	令 和 5 年 3 月 4 日	
浄 化 槽 管 理 士	厚 生 省 許 可	第 4 0 4 6 2 号 ・ 第 4 4 2 - 1 0 号		
許 可 日	令 和 2 年 2 月 2 7 日	有 効 期 限	令 和 5 年 3 月 4 日	
古 物 商	岩 手 県 公 安 委 員 会	古 物 商 第 2 1 1 0 8 0 0 0 0 7 0 6 号		
許 可 日	平 成 7 年 1 0 月 1 2 日			

一般廃棄物保管施設				
廃 棄 物 の 種 類	保 管 容 量			
し尿・浄化槽汚泥	7 7 0			
事業系・一般ごみ	1 4 3 m ³			
産業廃棄物保管施設				
廃 棄 物 の 種 類	保 管 場 所	処 理 前 保 管 体 積	処 理 後 保 管 体 積	備 考
廃プラスチック類	手選別・圧縮処理棟	79.84 m ³	57.60 m ³	屋内保管
汚泥	造粒固化施設	435.23 m ³	687.87 m ³	屋内保管
廃プラスチック類	破砕処理棟	60.90 m ³	61.29 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	31.04 m ³		屋内保管
紙くず	破砕処理棟	23.52 m ³	23.52 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
木くず	破砕処理棟	51.24 m ³	51.24 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
繊維くず	破砕処理棟	11.20 m ³	4.80 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
ゴムくず	破砕処理棟	11.20 m ³	2.00 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
金属くず	破砕処理棟	11.20 m ³	14.70 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	破砕処理棟	17.87 m ³	59.45 m ³	屋内保管
	手選別・圧縮処理棟	1.94 m ³		屋内保管
廃石膏ボード	破砕処理棟	25.94 m ³	47.04 m ³	屋内保管
上記の混合廃棄物(廃石膏ボードを除く)	手選別・圧縮処理棟	58.20 m ³		屋内保管
コンクリートがら	がれき処理施設	26.81 m ³	55.15 m ³	屋外保管
アスファルトがら	がれき処理施設	16.45 m ³	16.45 m ³	屋外保管
その他がれき類	がれき処理施設	16.45 m ³	16.45 m ³	屋外保管
積替え保管施設				
廃 棄 物 の 種 類	保 管 場 所	処 理 前 保 管 体 積	処 理 後 保 管 体 積	備 考
石綿含有産業廃棄物	破砕処理棟	8.00 m ³		屋内保管
がれき類	鉄製保管容器使用	8.32 m ³		野外保管
廃油	防油堤兼用密閉型 コンテナ内保管	4.53 m ³		野外保管(ドラム缶ま たは18L缶使用)

許 可 ・ 資 格 ・ 免 許 一 覧 表

令和3年8月1日現在		資格者数	令和3年8月1日現在		資格者数		
産業廃棄物・一般廃棄物関係資格	産業廃棄物処理業許可講習(収集・運搬)	2	車 両 免 許	普通自動車(AT限定)	2		
	産業廃棄物処理業許可講習(処分)	1		普通自動車	6		
	特別管理産業廃棄物処理業許可講習(収集・運搬)	3		準中型自動車	6		
	特別管理産業廃棄物処理業許可講習(処分)	3		中型自動車	56		
	一般廃棄物実務管理者講習	4		大型自動車	33		
	一般廃棄物の収集運搬・処分事業者	3		大型特殊自動車	20		
	特別管理産業廃棄物技術管理者講習	1		けん引	12		
	特別管理産業廃棄物管理責任者講習	1		免 許	移動式クレーン	1	
	浄化槽清掃業講習	3			衛生管理者 第一種	1	
	コンパクト型浄化槽清掃実務	4			公害防止管理者 特定粉じん関係	1	
	浄化槽管理士	2			公害防止管理者技能講習終了	大気関係第3種	1
	岩手公安委員会古物商	1				大気関係第4種	1
	日本建設機械化協会除雪講習	2				特定粉じん関係	1
	破碎・リサイクル施設技術管理士	2			特 別 免 許	ダイオキシン類ばく露防止	4
技術管理者等ブロック別研修会	2	自由研削と石取替え業務	1				
一般主任計量者	5	アーク溶接業務	4				
産業廃棄物処理業に関する新規許可講習(収集・運搬)	1	クレーン運転業務	4				
	建設業雇用管理研修(基礎講習)	2	低圧電気取扱作業			12	
届出	毒物劇物取扱責任者	1	教 育			ローラー運転業務	5
技 業 主 任 者	有機溶剤	3				粉じん作業	10
		特定化学物質及び四アルキル鉛等				2	高所作業車運転業務
	石綿作業主任技能講習	6		足場の組立て等の業務特別教育		3	
	酸素欠乏・硫化水素	13		廃棄物の焼却施設(運転・保守点検・解体)		2	
		危険物		乙種4類		9	除染等業務特別教育
	丙種			5		除染等業務作業指揮者教育	5
	足場の組立て	5		能 力 向 上 教 育		安全管理者	2
	鉄骨の組立て	2				職業能力開発推進者講習	3
	コンクリート造工作物解体	1			甲種防火管理講習	3	
	土木施工管理士1級	1			建設廃棄物適正処理実務研修	2	
土木施工管理士2級	4	産業廃棄物処理実務者研修-基礎			13		
2級建設機械技士	3	産廃処理業従事者能力アップセミナー-現事管理コース			1		
講 業 制 限 業 務	ガス溶接	9			産業廃棄物処理優良事業者育成研修会 経営者・管理者向け中上級コース	1	
		玉掛け	34		環境社会検定(eco検定)	3	
	フォークリフト運転	40	エコスタッフ		11		
	小型移動式クレーン運転	25	環境コミュニケーション研修会		3		
	移動式クレーン運転	1	エコドライブ講習		2		
	床上操作式クレーン運転	0	上級救命講習		1		
	車両系建設機械運転	(整地・運搬・積込・掘削用)	34		普通救命講習I	13	
		(解体用)	24		職業長教育	4	
	小型車両系建設機械運転	12	安全衛生責任者教育	1			
	不整地運搬車両運転	2	安全衛生推進者養成教育	3			
産業廃棄物収集運搬車両運転	1	職長・安全衛生責任者教育	17				
高圧ガス輸送従事者	1	車両系建設機械運転	1				
高所作業車運転	5	安全運転管理者	1				
			運行管理資格者	2			
			自動車2級整備士	1			
			自動車3級整備士	2			
			刈払機作業従事者	4			

機 械

令和 3年 8月 1日現在

番号	機 械 ・ 重 機	処 理 能 力	台数
1	汚 泥 処 理 機 (固 定 式 ・ 移 動 式)	336 m ³ / 日	1 機
2	汚 泥 処 理 機 (固 定 式 ・ 移 動 式)	120 m ³ / 日	1 機
3	移 動 式 汚 泥 処 理 機	480 m ³ / 日	1 機
4	汚 泥 処 理 機 (移 動 式)	1, 200 m ³ / 日	1 機
5	破 碎 処 理 機 (固 定 式 ・ 移 動 式)	33. 62 t / 日	1 機
6	破 碎 処 理 機 (固 定 式)	3. 76 t / 日	1 機
7	破 碎 処 理 機 (移 動 式)	1, 400 t / 日	1 機
8	小 割 圧 砕 機	690 kN	1 機
9	縦 型 圧 縮 梱 包 機	30 t	1 機
10	大 型 選 別 機	70~80 m ³ / h	1 機
11	大 型 選 別 機	15~65 m ³ / h	1 機
12	選 別 機	30 t / h	1 機
13	脱 臭 装 置	40 m ³ / 分	3 基
14	油 圧 シ ョ ベ ル	24. 84 t / h	1 台
15	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 80 m ³ / 回 2. 9 t	3 台
16	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 80 m ³ / 回	2 台
17	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 50 m ³ / 回	3 台
18	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 50 m ³ / 回 2. 9 t	1 台
19	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 45 m ³ / 回	1 台
20	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 16 m ³ / 回	1 台
21	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 10 m ³ / 回	1 台
22	油 圧 シ ョ ベ ル	0. 09 m ³ / 回	1 台
23	フ ォ ー ク リ フ ト	4. 5 t	2 台
24	フ ォ ー ク リ フ ト	4. 0 t	1 台
25	フ ォ ー ク リ フ ト	2. 5 t	2 台
26	ト ラ ク タ ー シ ョ ベ ル 車	2. 0 m ³	1 台
27	ト ラ ク タ ー シ ョ ベ ル 車	1. 3 m ³	1 台
28	ト ラ ク タ ー シ ョ ベ ル 車	0. 4 m ³	1 台
29	ブ ル ド ー ザ ー	2. 4 m ³	1 台
30	ロ ー ド ス イ ー パ ー	11,500 m ² / h	1 台
31	移 動 式 ベ ル コ ン	~400 t / h 10 m	1 台

番号	車種	自動車登録番号	最大積載量	排ガスレベル
1	強力吸引車	岩手 800 は 1720	9,370 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
2	強力吸引車	平泉 800 は 50	9,470 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
3	強力吸引車	岩手 800 は 1594	9,350 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
4	強力吸引車	岩手 800 は 1518	7,770 kg	平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
5	強力吸引車	平泉 810 さ 51	9,170 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
6	強力吸引車	平泉 810 さ 52	9,320 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
7	強力吸引車	平泉 810 さ 53	9,190 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
8	強力吸引車	平泉 810 さ 54	9,190 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
9	強力吸引車	平泉 810 さ 55	9,260 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
10	強力吸引車	平泉 810 さ 56	7,500 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 28 年 (ポスト新長期) 排出ガス規制適合車
11	強力吸引車	岩手 800 す 5723	2,320 kg	平成 10 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
12	強力吸引車	岩手 800 す 7874	2,350 kg	平成 17 年規制 NOx・PM10 % 低減重量車
13	洗浄装置付吸引車	平泉 810 さ 7800	2,100 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
14	バウダークリーナー	平泉 810 さ 57	5,500 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
15	トラック	岩手 800 は 1318	7,700 kg	平成 6 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
16	トラック	平泉 110 さ 5333	9,300 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
17	トラック	岩手 100 は 6333	10,100 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
18	トラック	岩手 100 は 4638	10,100 kg	平成 16 年排出ガス規制 NOx・PM 低減適合 平成 12 年排出ガス規制 PM75 % 以上低減ディーゼル車☆☆
19	トラック	平泉 110 さ 4600	10,200 kg	平成 11 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
20	トラック	平泉 110 さ 40	9,600 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
21	トラック	平泉 110 さ 6666	8,500 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
22	トラック	平泉 110 す 5566	3,600 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 使用車種規制 (NOx・PM) 適合
23	脱着式タンク車	平泉 110 さ 5300	10,600 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
24	脱着式タンク車	岩手 11 ら 6215	11,000 kg	平成 6 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
25	脱着式タンク車	岩手 100 は 5303	10,200 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
26	脱着式タンク車	岩手 100 は 4938	8,300 kg	平成 11 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
27	脱着式タンク車	平泉 110 す 1500	7,700 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
28	脱着式タンク車	岩手 100 さ 5148	4,050 kg	平成 10 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
29	脱着式タンク車	平泉 100 さ 383	3,900 kg	平成 27 年度燃費基準適合車 平成 22 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
30	クレーン付脱着コンテナ車	岩手 100 は 5886	6,300 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
31	ユニット付き平ボディ車	岩手 100 は 5402	6,700 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
32	ユニット付き平ボディ車	平泉 110 さ 5400	7,400 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
33	ユニット付き平ボディ車	平泉 100 さ 815	3,800 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
34	W キット	岩手 400 つ 1100	1,250 kg	平成 10 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
35	W キット	平泉 400 さ 2493	2,000 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 21 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
36	軽スバル	平泉 480 ち 1111	350 kg	平成 30 年排出ガス規制適合
37	軽スズキ	平泉 480 き 3333	350 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 19 年排出ガス 75 % 低減レベル
38	散水装置付超高压洗浄車	岩手 800 は 1274	5,400 kg	平成 6 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
39	超高压洗浄車	平泉 800 さ 508	2,530 kg	平成 27 年度燃費基準達成車 平成 22 年 (ポスト新長期) 排出ガス規制適合
40	超高压洗浄車	平泉 800 さ 5555	2,520 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
41	パッキューム車	平泉 810 さ 5393	3,700 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 22 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
42	パッキューム車	平泉 810 さ 5391	3,000 kg	平成 27 年度燃費基準 5 % 向上達成車 平成 22 年排出ガス規制 NOx・PM10 % 以上低減適合
43	パッキューム車	平泉 810 せ 7777	3,000 kg	平成 27 年度燃費基準 10 % 向上達成車 平成 28 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
44	営業用トラック	岩手 501 め 2135	—	平成 10 年排出ガス規制 NOx・PM 適合
45	営業用トラック	平泉 510 て 2222	—	平成 22 年度燃費基準 15 % 向上達成車 平成 17 年度規制排出ガス 75 % 低減レベル
46	営業用トラック	岩手 501 め 4871	—	令和 2 年度燃費基準 50 % 向上達成車 平成 17 年規制排出ガス 75 % 低減レベル
47	営業用トラック	平泉 300 さ 7405	—	令和 2 年度燃費基準 90 % 向上達成車 平成 17 年規制排出ガス 75 % 低減レベル
48	営業用トラック	岩手 330 た 4129	—	令和 2 年度燃費基準 30 % 向上達成車 平成 17 年規制排出ガス 75 % 低減レベル
49	営業用トラック	岩手 530 す 7323	—	平成 22 年度燃費基準 15 % 向上達成車 平成 17 年規制排出ガス 75 % 低減レベル
50	営業用トラック	平泉 510 て 2323	—	令和 2 年度燃費基準 20 % 向上達成車 平成 30 年規制排出ガス 75 % 低減レベル
51	営業用トラック	平泉 580 か 9310	—	平成 22 年度燃費基準達成車
52	営業用トラック	平泉 310 た 369	—	令和 12 年度燃費基準 60 % 達成車



クリーンセンター花泉有限公司

本 社 〒029-3104
岩手県一関市花泉町日形字日形山2-1
TEL 0191-82-5393
FAX 0191-82-5391

江刺営業所 〒023-1134
岩手県奥州市江刺玉里柳沢70
TEL 0197-28-4433
FAX 0197-28-4434
<https://www.kurin-hanaizumi.com/>
E-mail kurinhanaizumi@k7.dion.ne.jp
